

## 平成17年度 農林漁家におけるパソコン等の利用状況調査結果

農林漁家におけるパソコン等の利用状況を把握するため、農家6,000戸、林家1,500戸、漁家1,500戸を対象にアンケート調査を実施したところ、農家2,037戸、林家641戸、漁家434戸から回答を得たので以下のとおり取りまとめた。

### － 調査結果の概要 －

#### I 農家調査結果

- － 農業経営における I T 機器（パソコン等いずれかの I T 機器）の利用率は 2 割、  
認定農業者のいる農家における利用率は 4 割－

農業経営にパソコン、携帯電話等いずれかの I T 機器を利用して経営に役立てている農家は24.1%となっている。

なお、I T 機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている農家は20.7%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している農家は7.9%、その他 I T 機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している農家は2.9%となっている。

また、認定農業者のいる農家において、農業経営にパソコン、携帯電話等いずれかの I T 機器を利用して経営に役立てている農家は43.3%となっている。

なお、I T 機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている農家は36.5%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している農家は19.5%、その他 I T 機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している農家は5.4%となっている。

#### II 林家調査結果

- － 林業経営における I T 機器（パソコン等いずれかの I T 機器）の利用率は 2 割 －

林業経営にパソコン、携帯電話等いずれかの I T 機器を利用して経営に役立てている林家は16.7%となっている。

なお、I T 機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている林家は13.9%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している林家は6.4%、その他 I T 機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している林家は2.5%となっている。

#### III 漁家調査結果

- － 漁業経営における I T 機器（パソコン等いずれかの I T 機器）の利用率は 3 割 －

漁業経営にパソコン、携帯電話等いずれかの I T 機器を利用して経営に役立てている漁家は26.7%となっている。

なお、I T 機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている漁家は14.7%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している漁家は17.1%、その他 I T 機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している漁家は2.1%となっている。

一 調査結果の解説 一

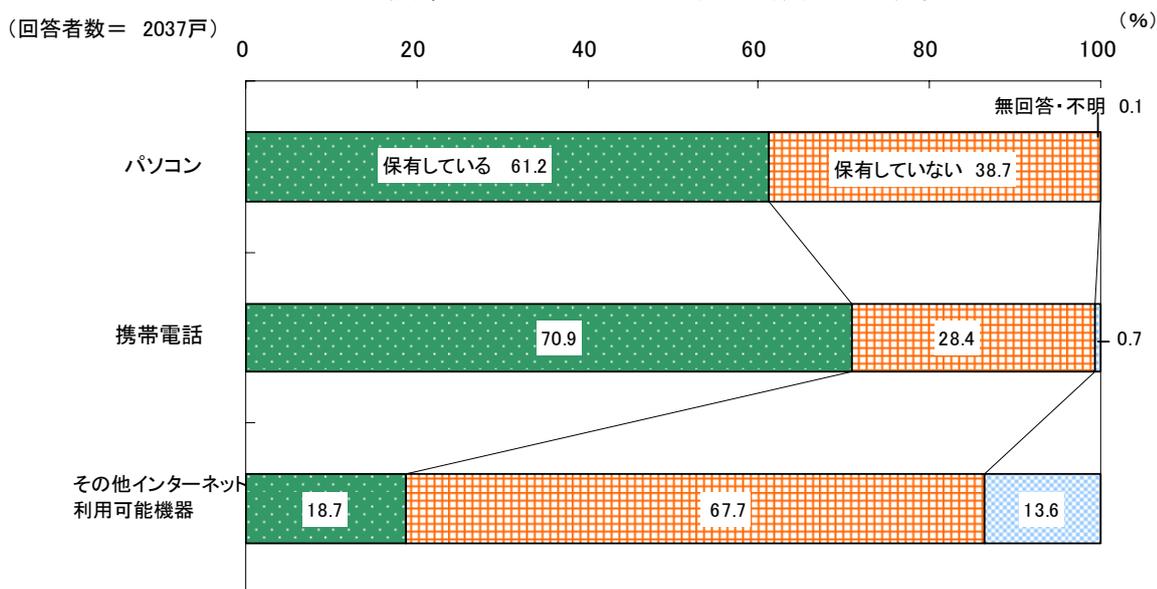
I 農家調査結果

1 パソコン等 I T 機器の保有状況及びインターネットの利用状況

一 農家におけるパソコンの保有率6割、インターネットの利用率7割 一

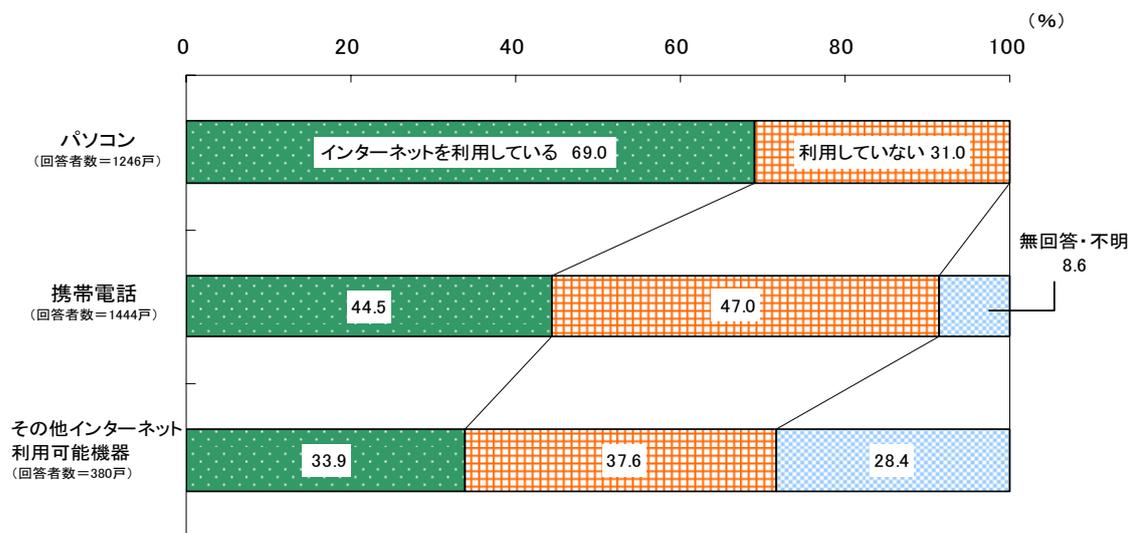
(1) 農家におけるパソコン等 I T 機器の保有状況についてみると、パソコンを保有する割合は61.2%、携帯電話は70.9%、その他インターネット利用可能機器は18.7%となっている。

図1-1 農家におけるパソコン等 I T 機器の保有状況



(2) 保有 I T 機器毎のインターネットの利用状況についてみると、パソコンからのインターネット利用の割合は69.0%、携帯電話からは44.5%、その他インターネット利用可能機器からは33.9%となっている。

図1-2 農家におけるパソコン等 I T 機器のインターネットの利用状況

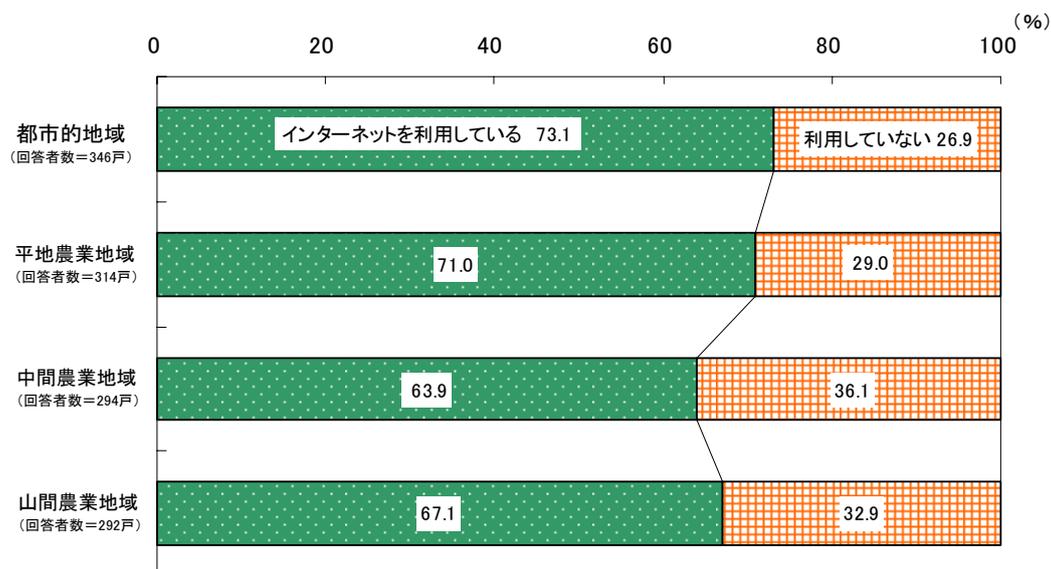


注： 「パソコン、携帯電話または、その他インターネット利用可能機器を保有している」と回答した農家（パソコン（1246戸）、携帯電話（1444戸）、その他インターネット利用可能機器（380戸））に対する割合である。

- (3) 農業地域類型別にパソコン、携帯電話によるインターネットの各利用状況についてみると、パソコンからのインターネット利用の割合は都市的地域で73.1%、平地農業地域で71.0%となっている。

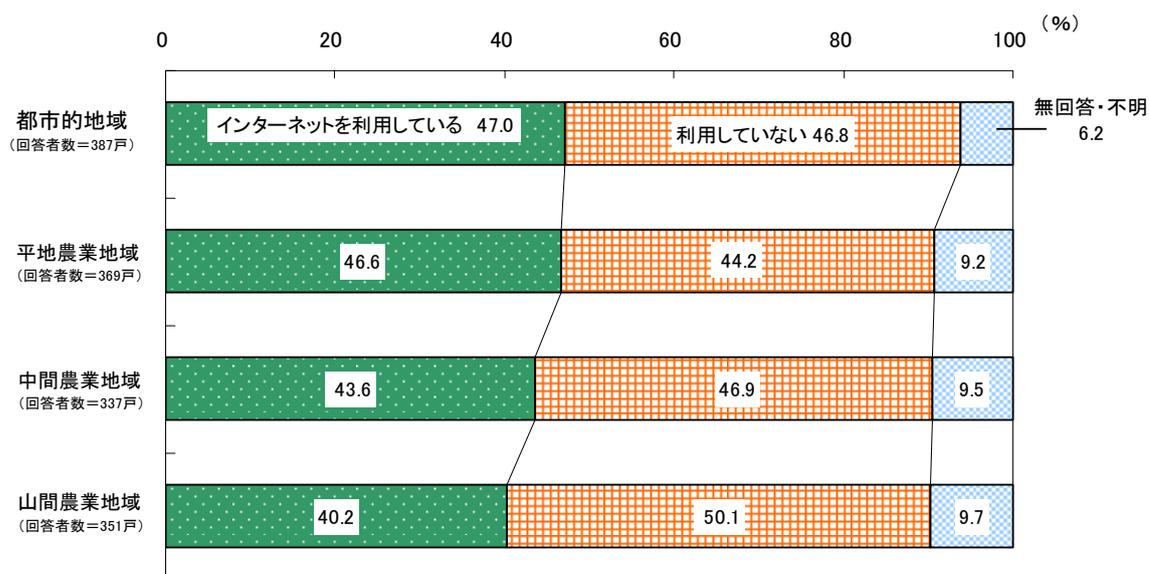
また、携帯電話からは、全農業地域において4割以上となっている。

図1-3 農家におけるパソコンのインターネットの利用状況（農業地域類型別）



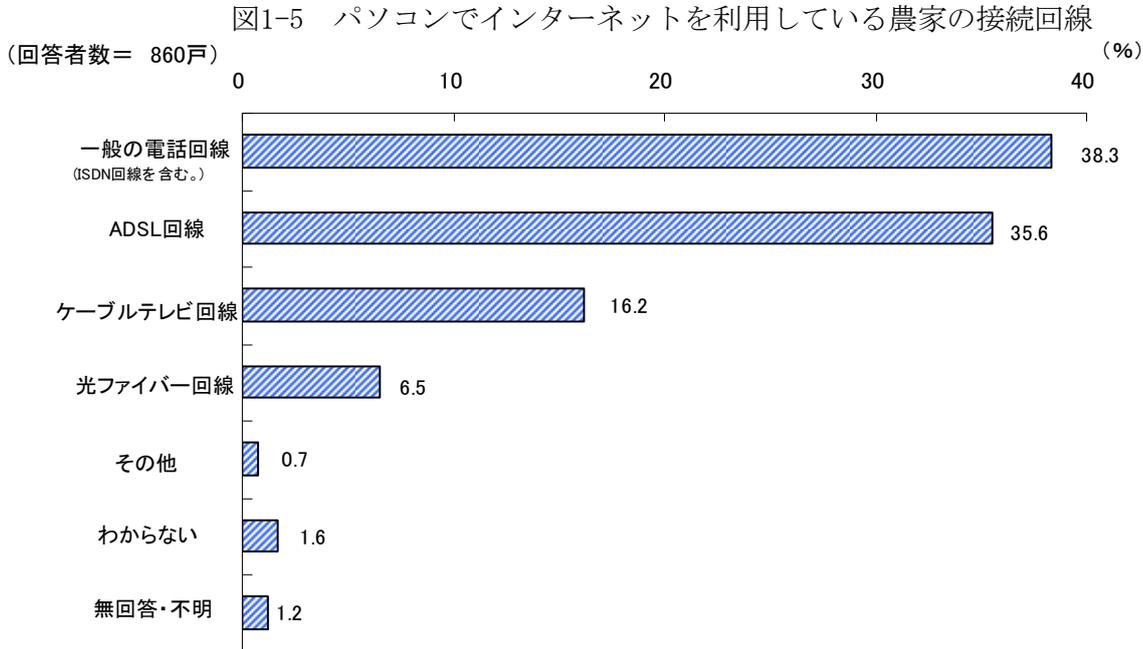
注：「パソコンを保有している」と回答した農家（都市的地域（346戸）、平地農業地域（314戸）、中間農業地域（294戸）、山間農業地域（292戸））に対する割合である。

図1-4 農家における携帯電話のインターネットの利用状況（農業地域類型別）



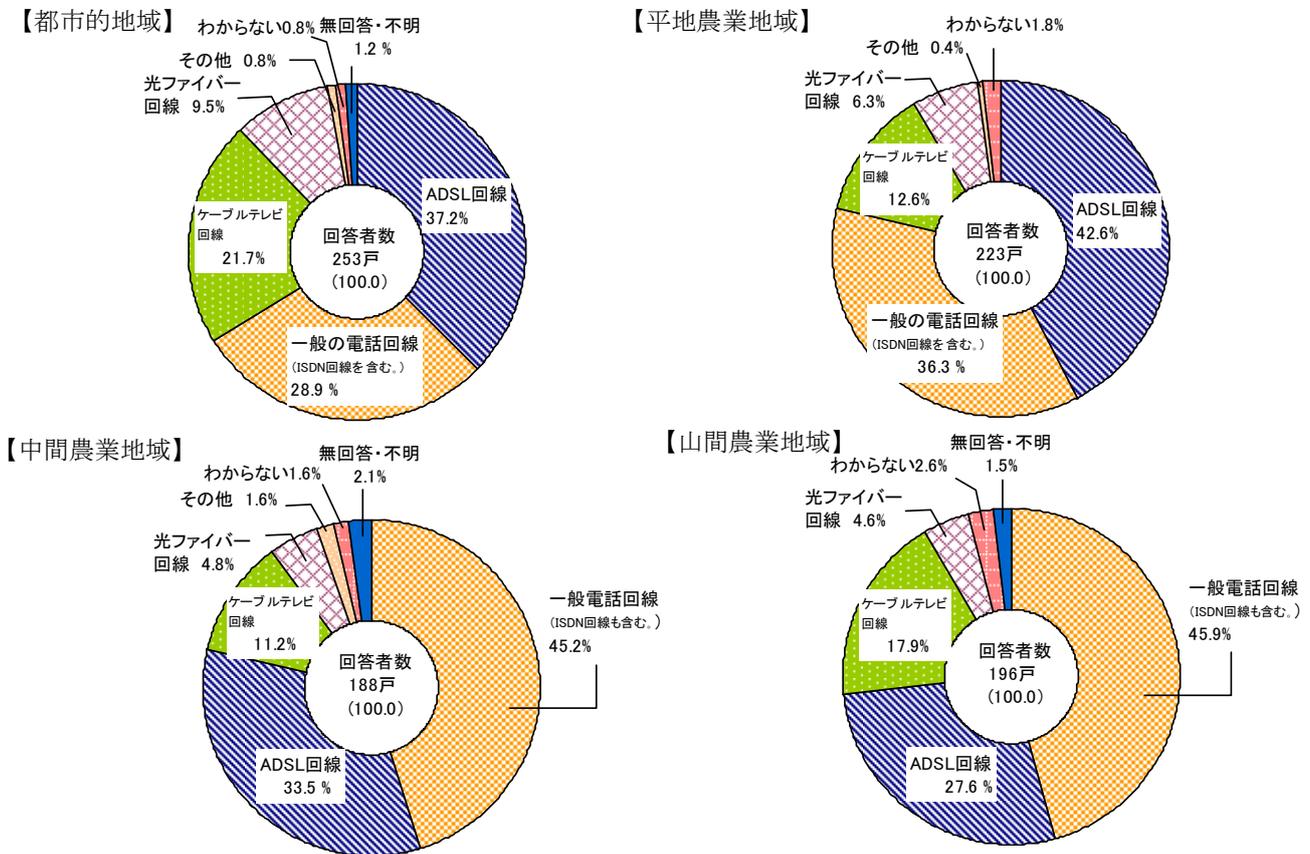
注：「携帯電話を保有している」と回答した農家（都市的地域（387戸）、平地農業地域（369戸）、中間農業地域（337戸）、山間農業地域（351戸））に対する割合である。

- (4) パソコンでインターネットを利用している農家において、利用している接続回線についてみると、一般の電話回線（ISDN回線を含む。）、ADSL回線がそれぞれ38.3%、35.6%と高くなっており、次いでケーブルテレビ回線が16.2%となっている。  
農業地域類型別にみると、中間農業地域及び山間農業地域において、一般の電話回線（ISDN回線を含む。）の割合が高くなっている。



注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した農家（860戸）に対する割合である。

図1-6 パソコンでインターネットを利用している農家の接続回線（農業地域類型別）



注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した農家（都市的地域（253戸）、平地農業地域（223戸）、中間農業地域（188戸）、山間農業地域（196戸））に対する割合である。

## 2 農業経営における I T 機器の利用状況

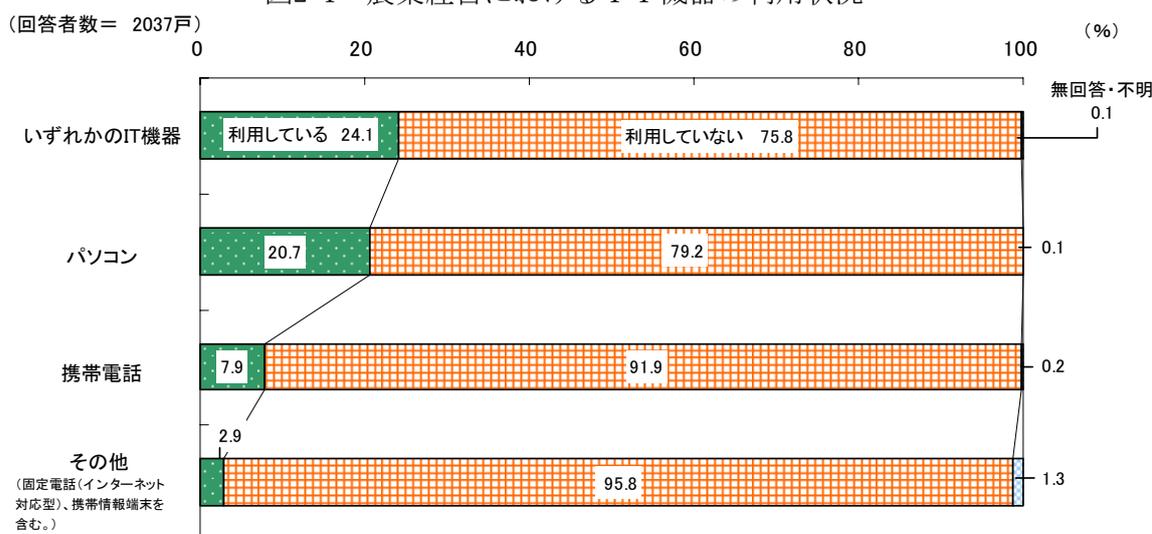
### － 農業経営における I T 機器（パソコン等いずれかの I T 機器）の利用率は 2 割 －

- (1) 農業経営にパソコン、携帯電話等いずれかの I T 機器を利用して経営に役立てている農家は 24.1% となっている。

なお、I T 機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている農家は 20.7%、携帯電話（インターネット対応型）を利用して農家は 7.9%、その他 I T 機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用して農家は 2.9% となっている。

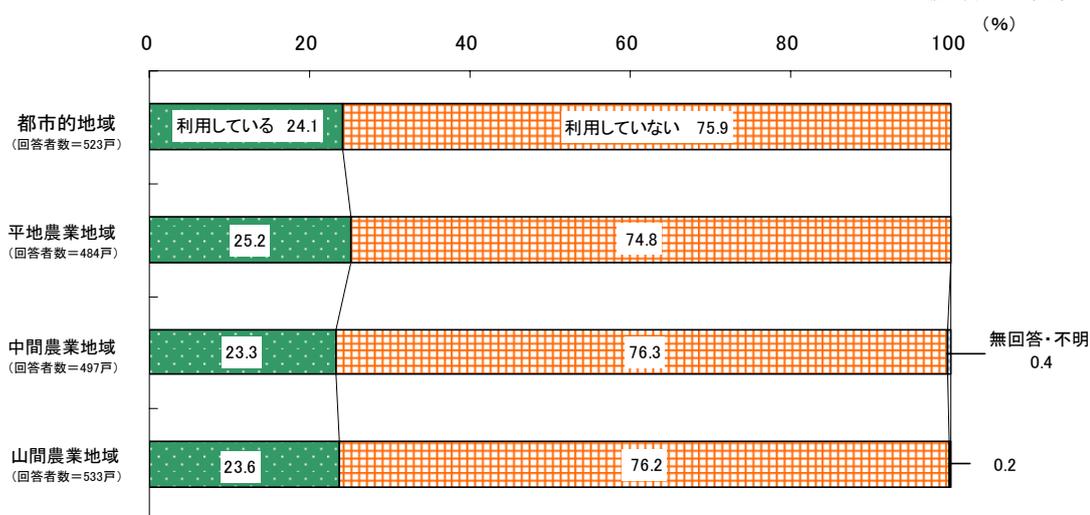
また、農業地域類型別にいずれかの I T 機器を利用して経営に役立てている農家についてみると全農業地域において 2 割以上となっている。

図2-1 農業経営における I T 機器の利用状況



注：「いずれかの I T 機器」とは、「農業経営にパソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器（以下の各図において「I T 機器」という。）のいずれかを利用して」と回答した農家の割合である。

図2-2 農業経営におけるいずれかの I T 機器（パソコン等いずれかの I T 機器）の利用状況（農業地域類型別）



注：「農業経営にパソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器のいずれかを利用して」と回答した農家に対する割合である。

(2) 農業経営において、中心となってIT機器を利用している者についてみると経営主が66.3%、経営主以外が32.7%となっている。

また、農業経営において中心となってIT機器を利用している者の年齢については、50歳以上が過半数以上となっている。

図2-3 農業経営において、中心となってIT機器を利用している者

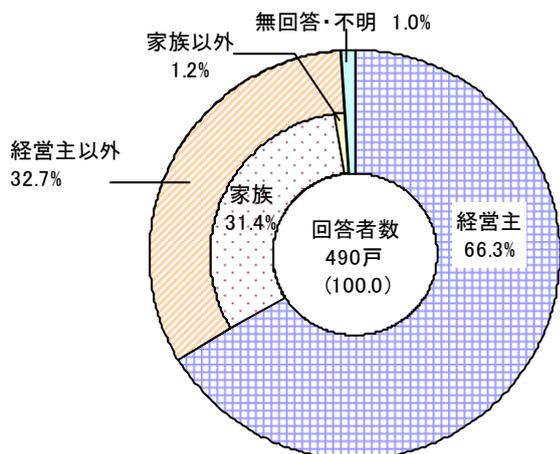
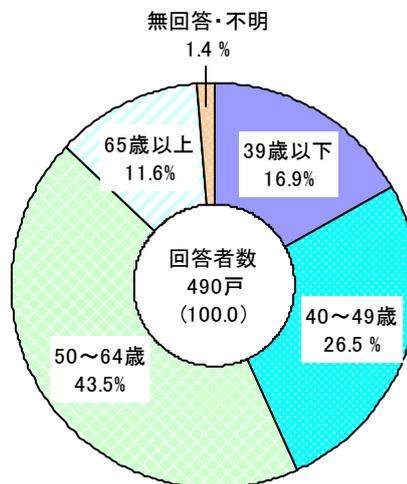


図2-4 農業経営において、中心となってIT機器を利用している者の年齢

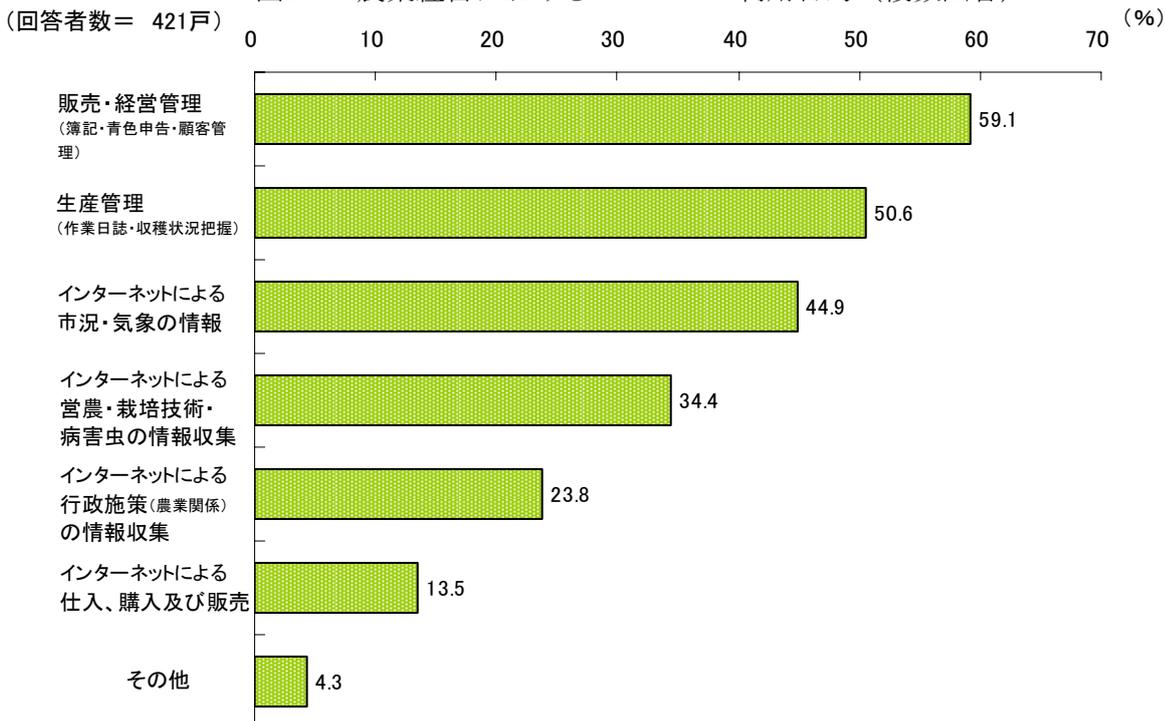


注：「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した農家(490戸)に対する割合である。

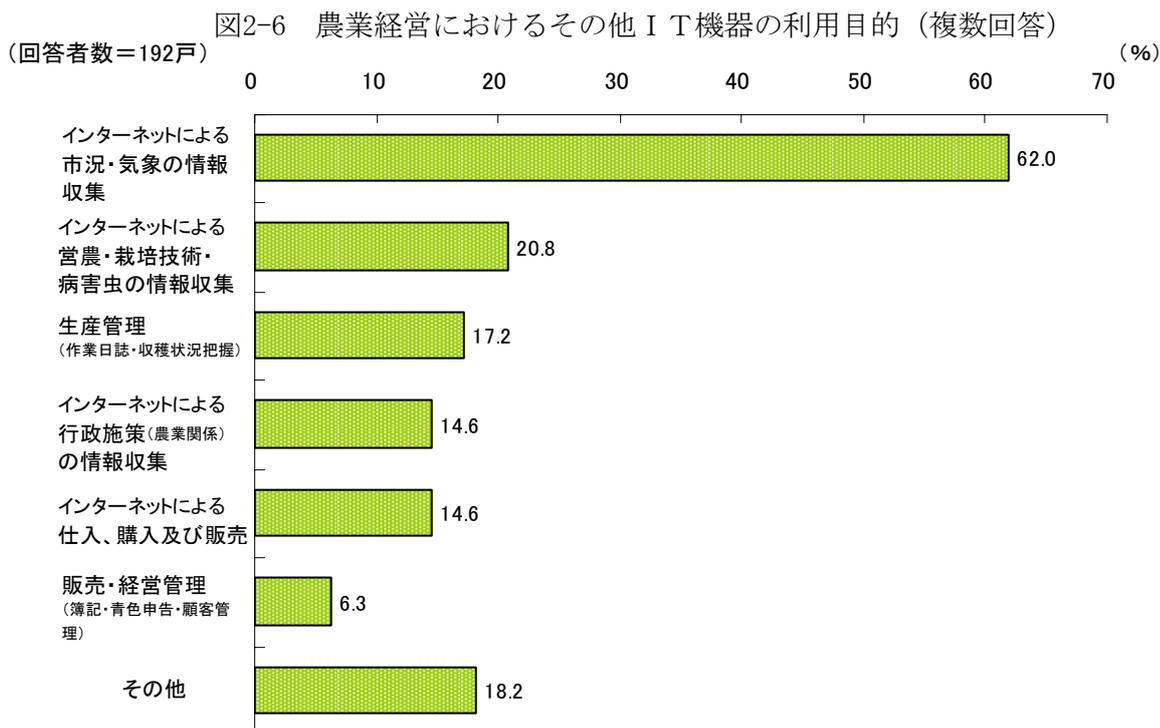
(3) 農業経営におけるIT機器の利用目的として、パソコンでの利用者は販売・経営管理(簿記・青色申告・顧客管理)、生産管理(作業日誌・収穫状況把握)がそれぞれ59.1%、50.6%と半数以上占めており、次にインターネットによる市況・気象の情報収集が44.9%となっている。

また、その他IT機器(携帯電話(インターネット対応型)、固定電話(インターネット対応型)、情報携帯端末を含む。)での利用者は、インターネットによる市況・気象の情報収集が62.0%と高くなっている。

図2-5 農業経営におけるパソコンの利用目的(複数回答)

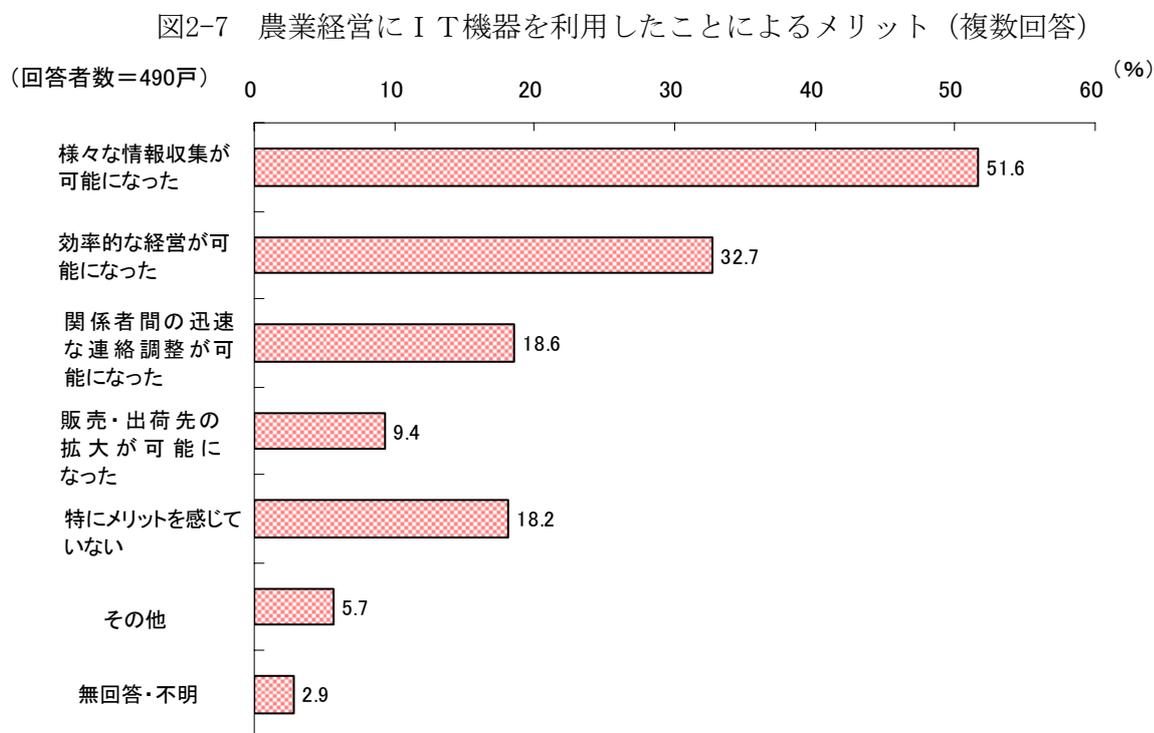


注：「農業経営にパソコンを利用している」と回答した農家(421戸)に対する割合である。



注：「農業経営に携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器を利用している」と回答した農家(192戸)に対する割合である。

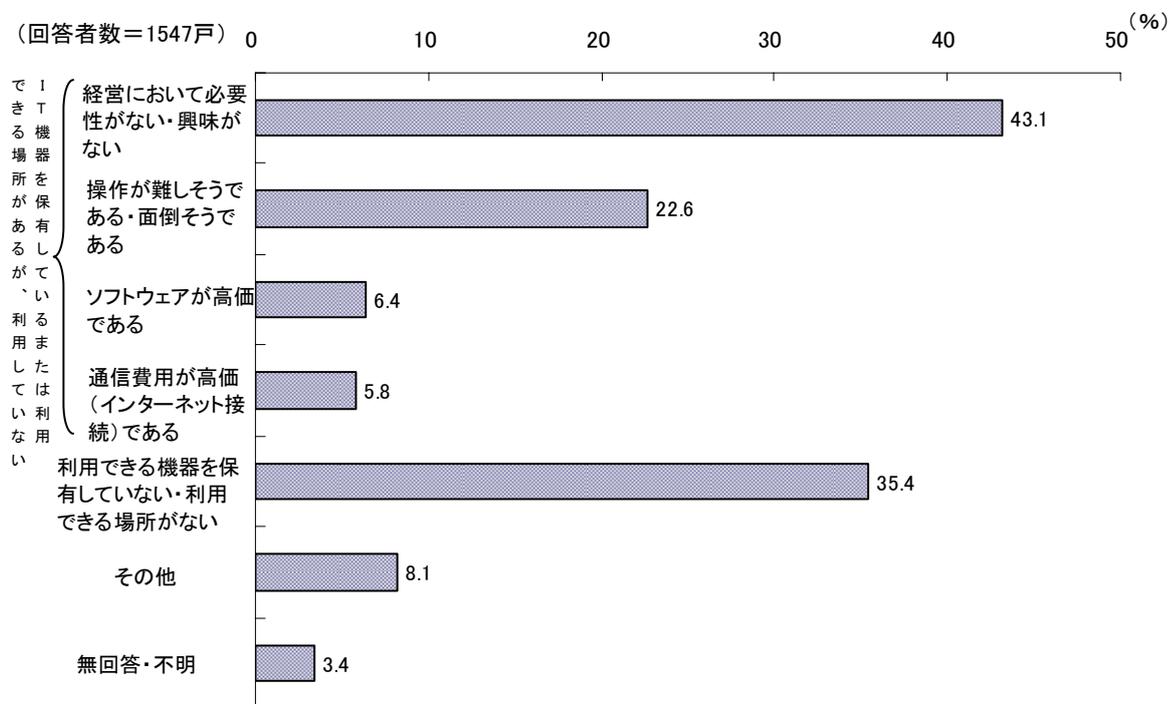
- (4) 農業経営に I T 機器を利用したことによるメリットとして、「様々な情報収集が可能になった」が51.6%と最も高くなっており、次に「効率的な経営が可能となった」32.7%となっている。



注：「農業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した農家(490戸)に対する割合である。

(5) 農業経営にIT機器を利用しない理由のうち、IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない理由については「経営において必要性がない・興味がない」が43.1%となっており、次に「操作が難しそうである・面倒そうである」が22.6%となっている。

図2-8 農業経営にIT機器を利用しない理由（複数回答）



注：「農業経営にいずれのIT機器も利用していない」と回答した農家(1547戸)に対する割合である。

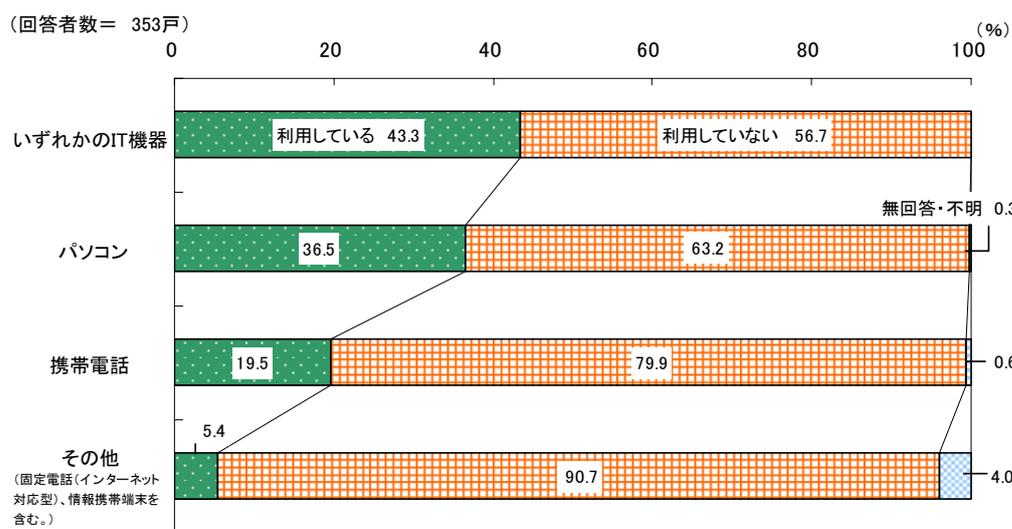
## I 農家調査結果（認定農業者がいる農家）

### 1 農業経営におけるIT機器の利用状況

#### － 農業経営におけるIT機器（パソコン等いずれかのIT機器）の利用率は4割 －

- (1) 認定農業者のいる農家において、パソコン、携帯電話等いずれかのIT機器を利用して農業経営に役立てている農家は43.3%となっている。  
 なお、IT機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている農家は36.5%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している農家は19.5%、その他IT機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している農家は5.4%となっている。

図3-1 認定農業者がいる農家における農業経営へのIT機器の利用状況



注：「いずれかのIT機器」とは、「農業経営にパソコン、携帯電話（インターネット対応型）、その他（固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他IT機器を含む。）のいずれかを利用している」と回答した認定農業者のいる農家の割合である。

- (2) 認定農業者のいる農家において、農業経営に中心となってIT機器を利用している者を見ると経営主が60.1%、経営主以外が39.9%となっている。  
 また、農業経営において中心となってIT機器を利用している者の年齢については、49歳以下が過半数以上となっている。

図3-2 農業経営において、中心となってIT機器を利用している者

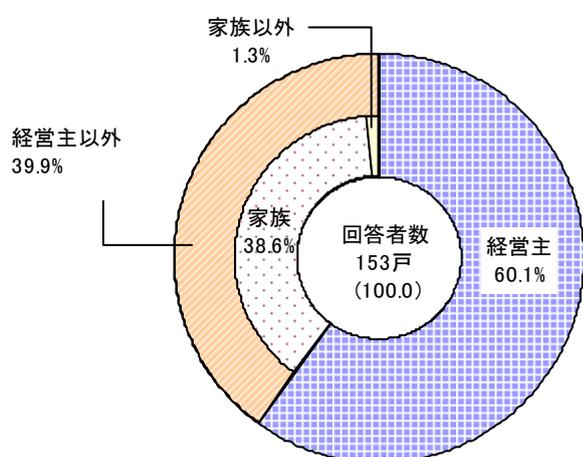
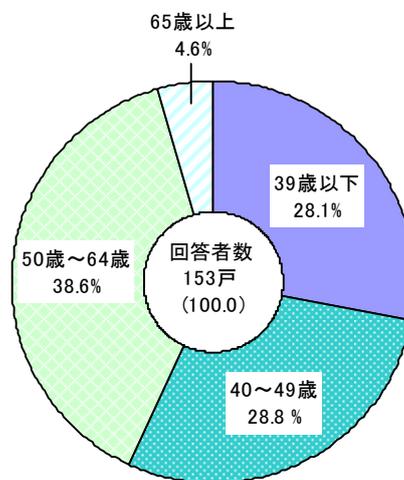


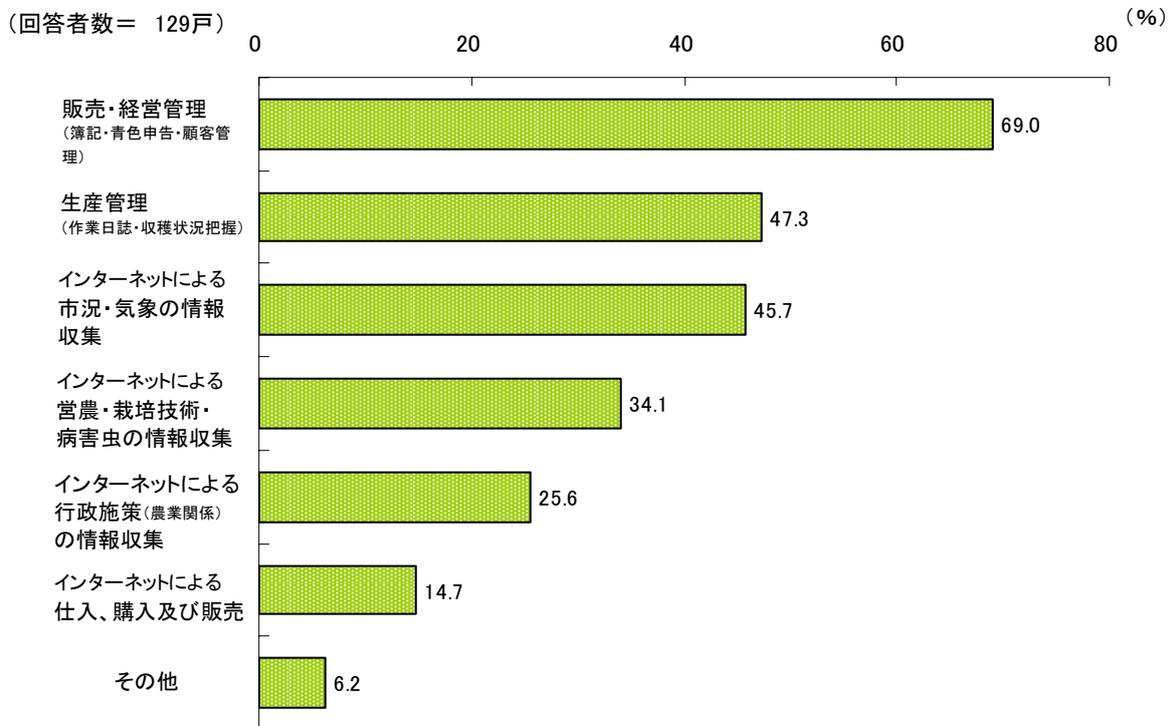
図3-3 農業経営において、中心となってIT機器を利用している者の年齢



注：「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家（153戸）に対する割合である。

- (3) 認定農業者のいる農家において、農業経営におけるパソコンの利用目的として、販売・経営管理（簿記・青色申告・顧客管理）が69.0%と最も高くなっており、次に生産管理（作業日誌・収穫状況把握）、インターネットによる市況・気象の情報収集がそれぞれ47.3%、45.7%となっている。

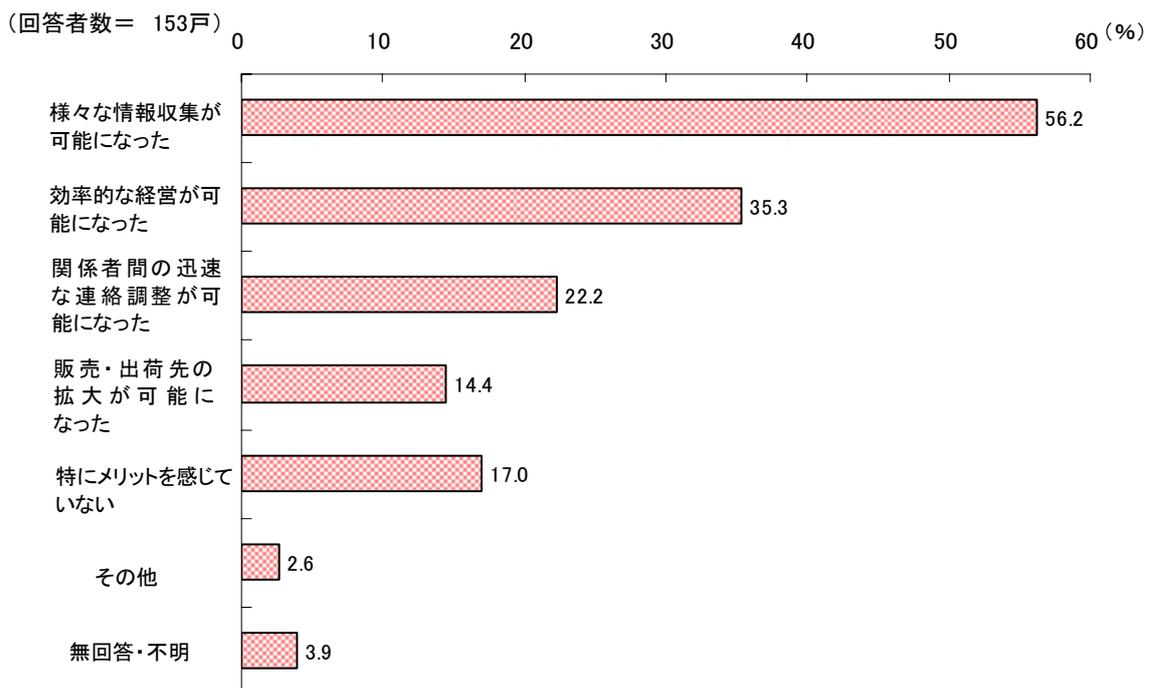
図3-4 認定農業者がいる農家における農業経営へのパソコンの利用目的（複数回答）



注:「農業経営にパソコンを利用している」と回答した認定農業者のいる農家(129戸)に対する割合である。

- (4) 認定農業者のいる農家において、農業経営にIT機器を利用したことによるメリットとして、「様々な情報収集が可能になった」が56.2%と最も高くなっており、次に「効率的な経営が可能となった」が35.3%となっている。

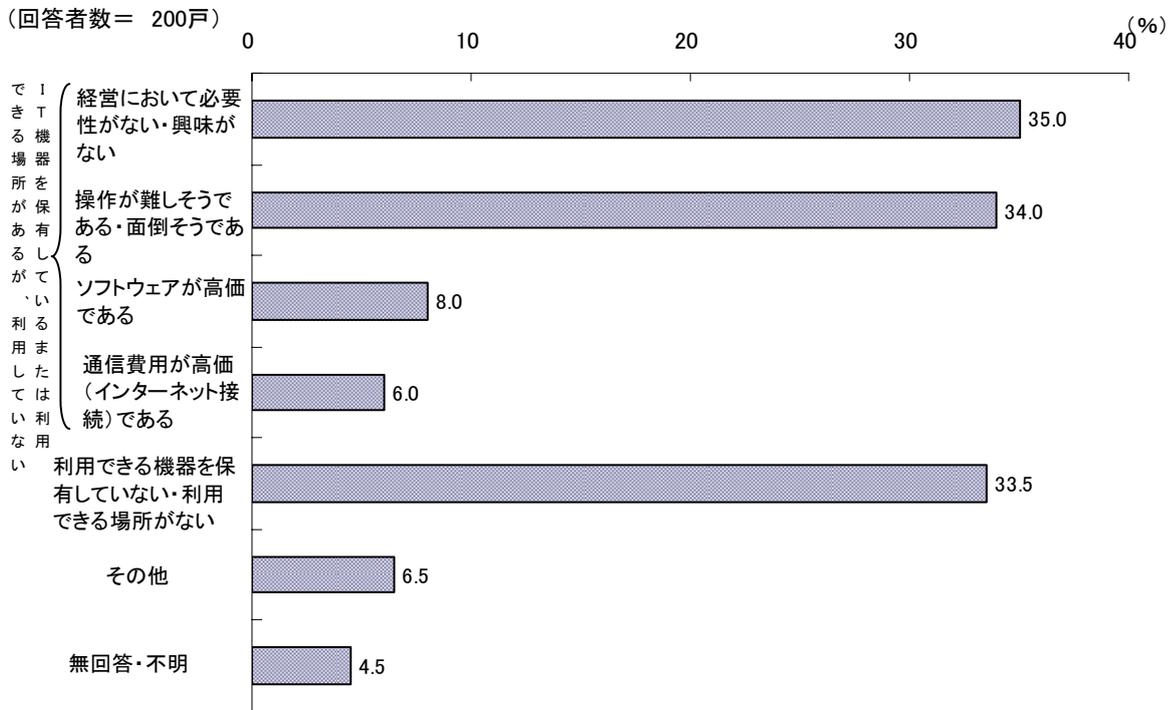
図3-5 農業経営にIT機器を利用したことによるメリット（複数回答）



注:「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家(153戸)に対する割合である。

- (5) 認定農業者がいる農家において、農業経営にIT機器を利用しない理由のうちIT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない理由については、「経営において必要性がない・興味がない」が35.0%となっており、次に「操作が難しそうである・面倒そうである」が34.0%となっている。

図3-6 農業経営にIT機器を利用しない理由（複数回答）



注：「農業経営にいずれのIT機器も利用していない」と回答した認定農業者のいる農家（200戸）に対する割合である。

## II 林家調査結果

### 1 パソコン等 I T 機器の保有状況及びインターネットの利用状況

ー 林家におけるパソコンの保有率は4割、インターネットの利用率は7割 ー

- (1) 林家におけるパソコン等 I T 機器の保有状況についてみると、パソコンを保有する割合は43.4%、携帯電話は58.8%となっている。  
 また、保有 I T 機器毎のインターネットの利用状況についてみると、パソコンからのインターネット利用の割合は66.9%、携帯電話からは39.8%となっている。

図4-1 林家におけるパソコン、携帯電話保有状況

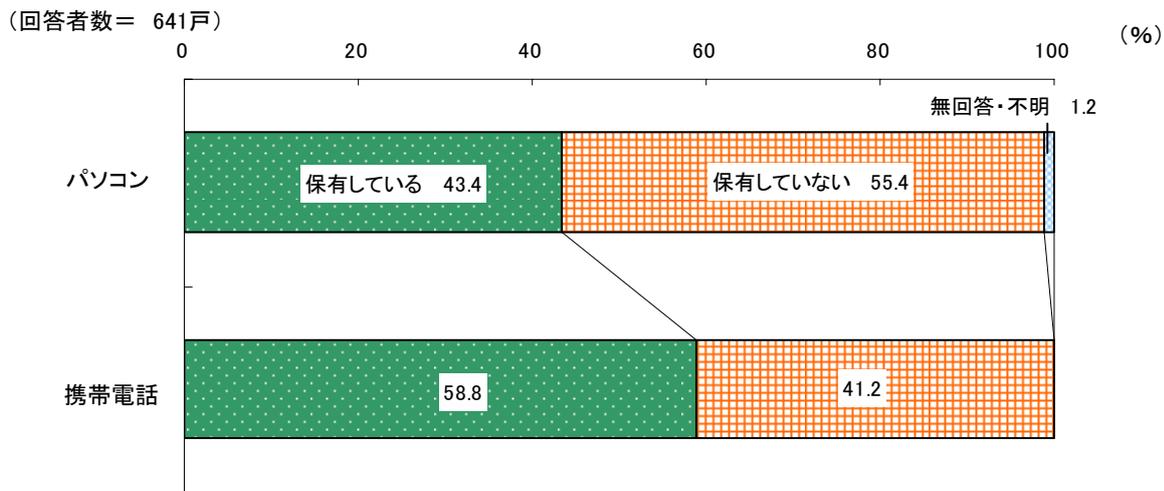
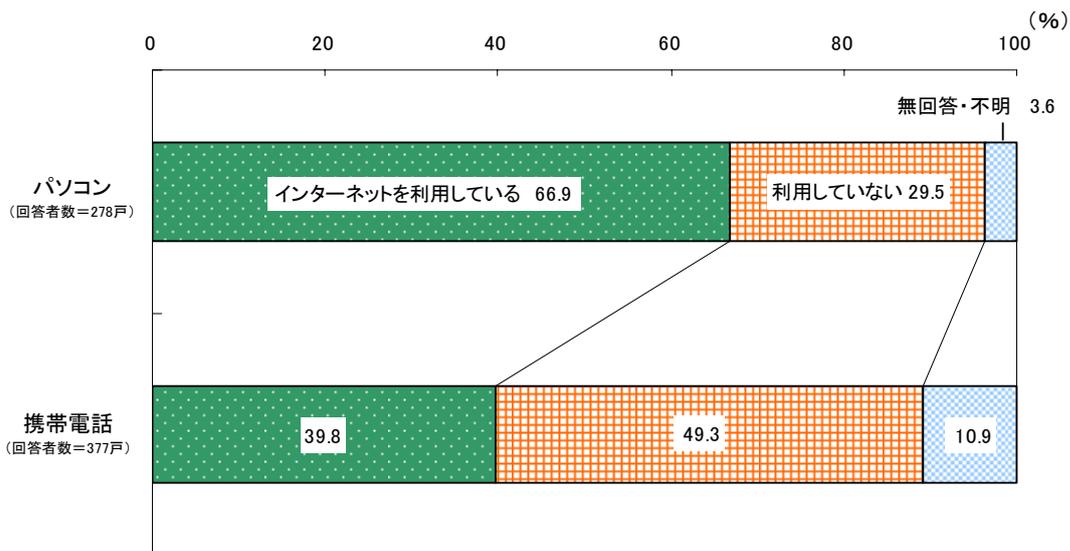


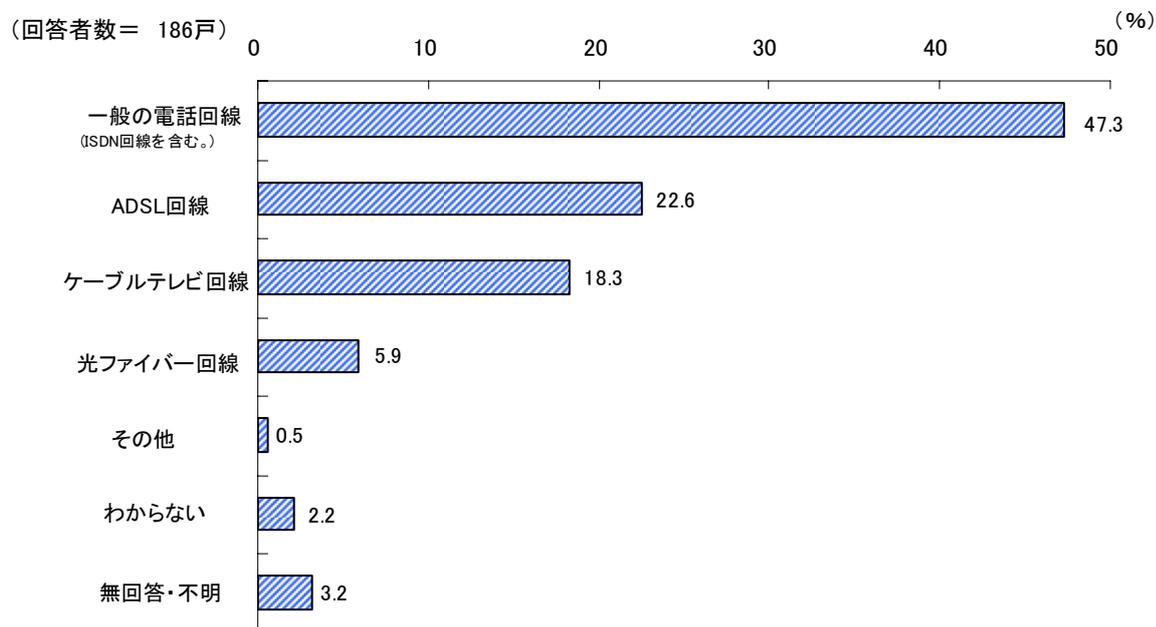
図4-2 林家におけるパソコン、携帯電話のインターネットの利用状況



注：「パソコン、携帯電話を保有している」と回答した林家（パソコン（278戸）、携帯電話（377戸）、その他インターネット利用可能機器（67戸））に対する割合である。

- (2) パソコンでインターネットを利用している林家において、利用している接続回線は、一般の電話回線（ISDN回線を含む。）が47.3%と最も高くなっており、次いで、ADSL回線が22.6%、ケーブルテレビ回線が18.3%となっている。

図4-3 パソコンでインターネットを利用している林家の接続回線



注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した林家（186戸）に対する割合である。

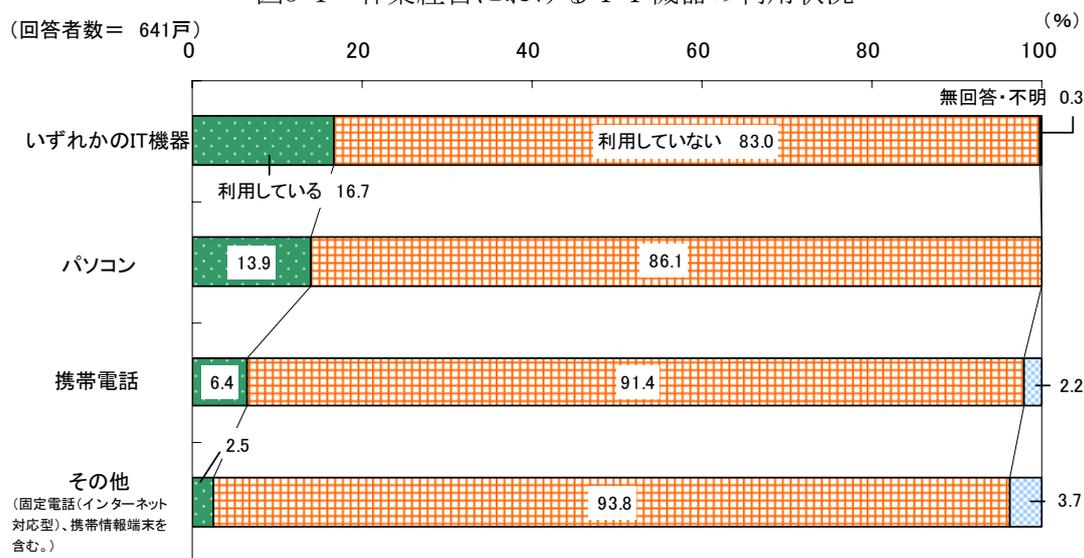
## 2 林業経営におけるIT機器の利用状況

### 一 林業経営におけるIT機器（パソコン等いずれかのIT機器）の利用率は2割 一

- (1) 林業経営にパソコン、携帯電話等いずれかのIT機器を利用して経営に役立てている林家は16.7%となっている。

なお、IT機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立てている林家は13.9%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している林家は6.4%、その他IT機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している林家は2.5%となっている。

図5-1 林業経営におけるIT機器の利用状況



注：「いずれかのIT機器」とは、「パソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他IT機器のいずれかを林業経営に利用している」と回答した林家の割合である。

- (2) 林業経営において、中心となって I T 機器を利用している者についてみると経営主が 55.1%、経営主以外が 44.9% となっている。  
 また、林業経営において中心となって I T 機器を利用している者の年齢については、50 歳以上が過半数以上となっている。

図5-2 林業経営において、中心となって I T 機器を利用している者

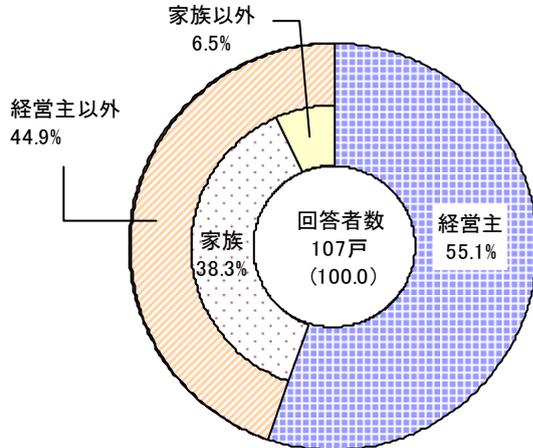
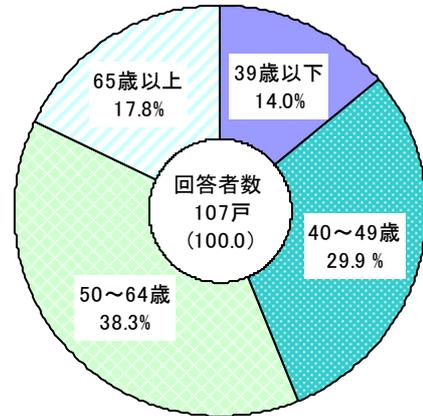


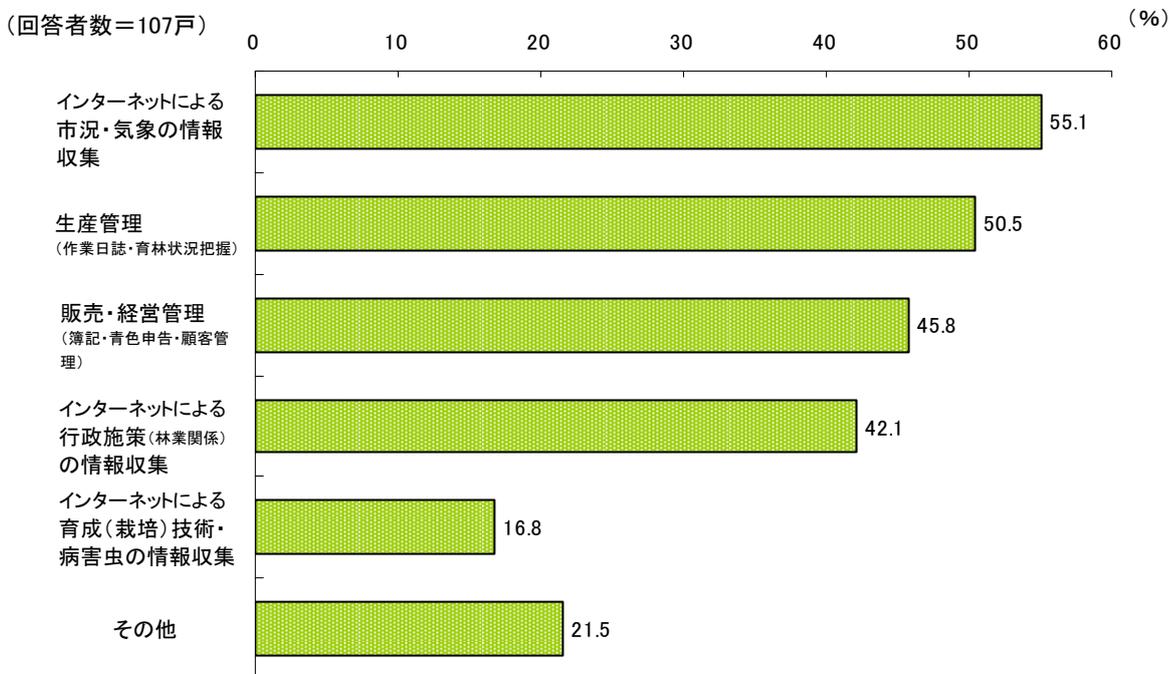
図5-3 林業経営において、中心となって器を I T 機利用している者の年齢



注：「林業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した林家 (107 戸) に対する割合である。

- (3) 林業経営における I T 機器の利用目的として、インターネットによる市況・気象の情報収集、生産管理 (作業日誌・育林状況把握) がそれぞれ 55.1%、50.5% となっている。

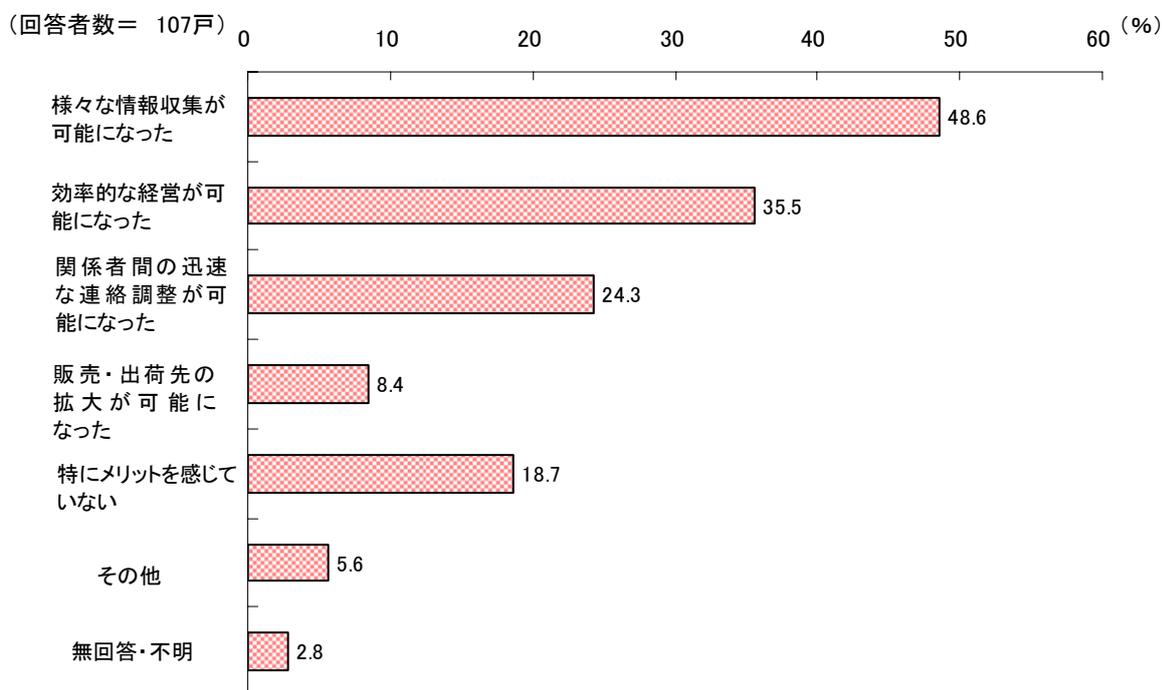
図5-4 林業経営における I T 機器の利用目的 (複数回答)



注：「林業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した林家 (107 戸) に対する割合である。

- (4) 林業経営にIT機器を利用したことによるメリットとして、「様々な情報収集が可能になった」が48.6%と最も高くなっており、次に「効率的な経営が可能になった」35.5%となっている。

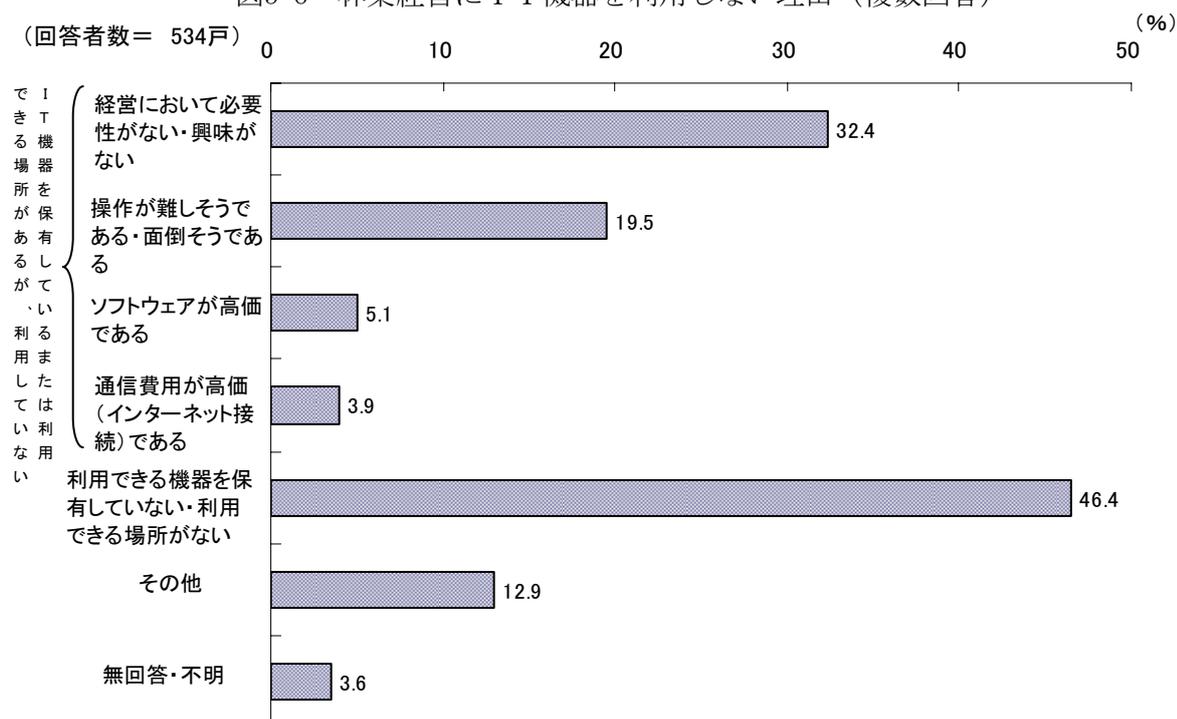
図5-5 林業経営にIT機器を利用したことによるメリット（複数回答）



注：「林業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した林家（107戸）に対する割合である。

- (5) 林業経営にIT機器を利用しない理由のうち、IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない理由として「経営において必要性がない・興味がない」が32.4%となっており、次に「操作が難しそうである・面倒そうである」が19.5%となっている。

図5-6 林業経営にIT機器を利用しない理由（複数回答）



注：「林業経営にいずれのIT機器も利用していない」と回答した林家（534戸）に対する割合である。

### Ⅲ 漁家調査結果

#### 1 パソコン等 I T 機器の保有状況及びインターネットの利用状況

－ 漁家におけるパソコンの保有率は4割、インターネットの利用率は7割 －

- (1) 漁家におけるパソコン等 I T 機器の保有状況についてみると、パソコンを保有する割合は38.0%、携帯電話は74.9%となっている。  
 また、保有 I T 機器毎のインターネットの利用状況についてみると、パソコンからのインターネット利用の割合は71.5%、携帯電話からは44.9%となっている。

図6-1 漁家におけるパソコン、携帯電話の保有状況

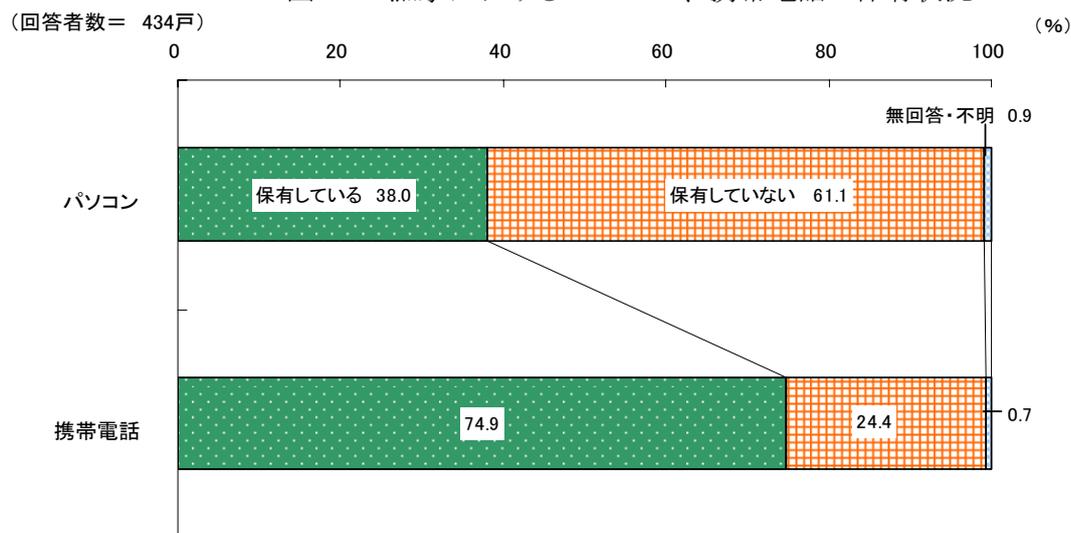
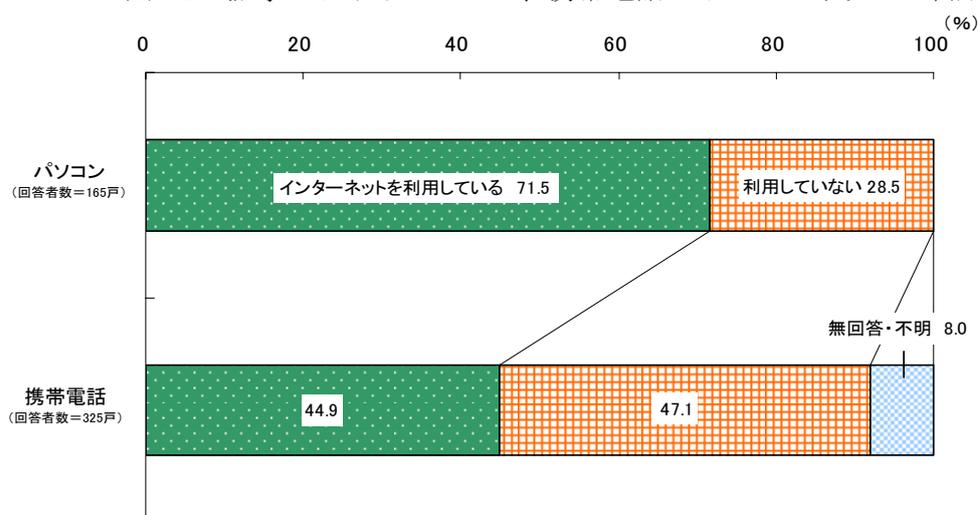


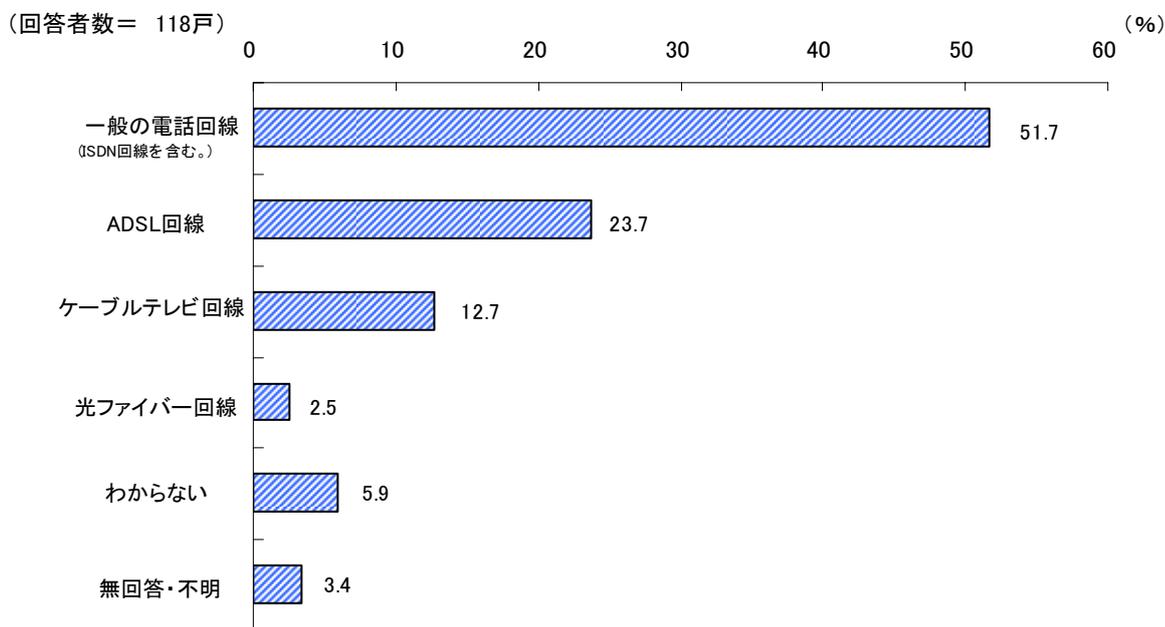
図6-2 漁家におけるパソコン、携帯電話のインターネットの利用状況



注：「パソコン、携帯電話を保有している」と回答した漁家（パソコン（165戸）、携帯電話（325戸））に対する割合である。

- (2) パソコンでインターネットを利用している漁家において、利用しているインターネットの接続回線は、一般の電話回線（ISDN回線を含む。）が51.7%と最も高くなっており、次いでADSL回線が23.7%となっている。

図6-3 パソコンでインターネットを利用している漁家の接続回線



注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した漁家（118戸）に対する割合である。

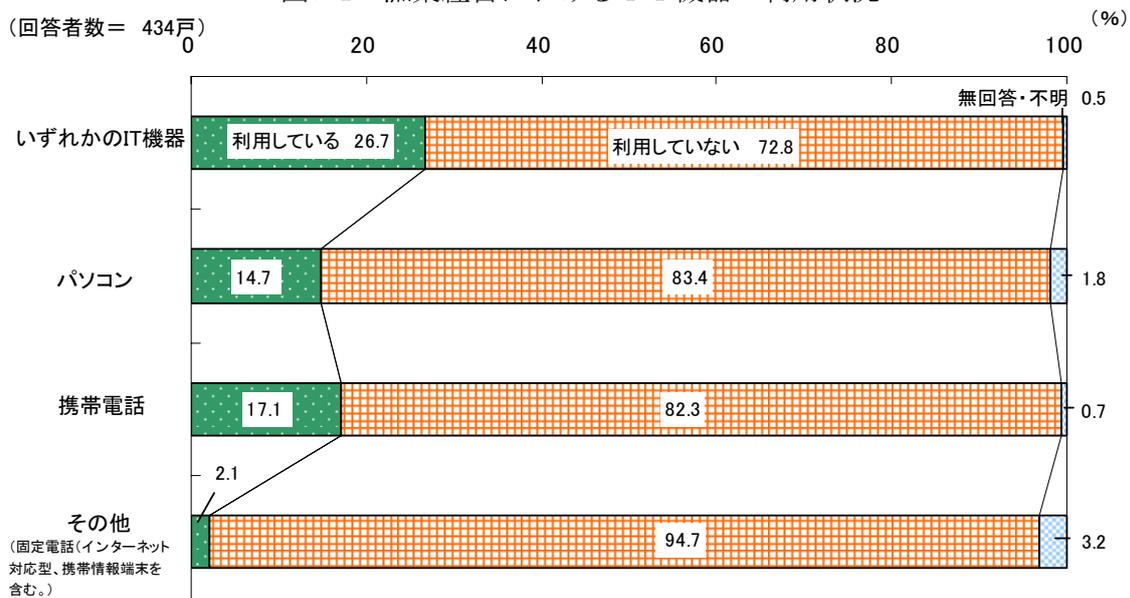
## 2 漁業経営における I T 機器の利用状況

### 一 漁業経営における I T 機器（パソコン等いずれかの I T 機器）の利用率は3割 一

- (1) 漁業経営におけるパソコン、携帯電話等いずれかの I T 機器を利用して経営に役立っている漁家は26.7%となっている。

なお、I T 機器別にみると、パソコンを利用して経営に役立っている漁家は14.7%、携帯電話（インターネット対応型）を利用している漁家は17.1%、その他 I T 機器（固定電話（インターネット対応型）、情報携帯端末を含む。）を利用している漁家は2.1%となっている。

図7-1 漁業経営における I T 機器の利用状況



注：「いずれかの I T 機器」とは、「漁業経営にパソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器のいずれかを利用している」と回答した漁家の割合である。

(2) 漁業経営において、中心となって I T 機器を利用している者についてみると経営主が 56.9%、経営主以外が 39.7%となっている。

また、漁業経営において中心となって I T 機器を利用している者の年齢については、50 歳以上が過半数以上となっている。

図7-2 漁業経営において、中心となって I T 機器を利用している者

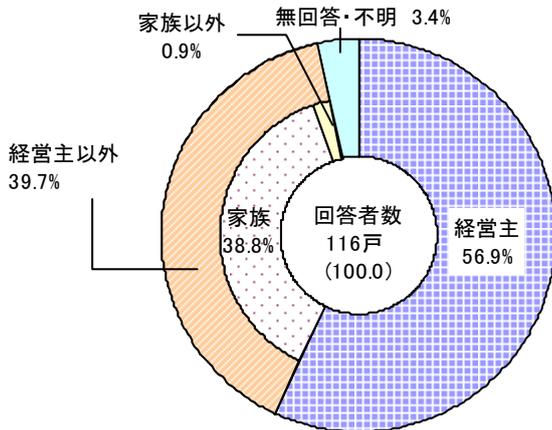
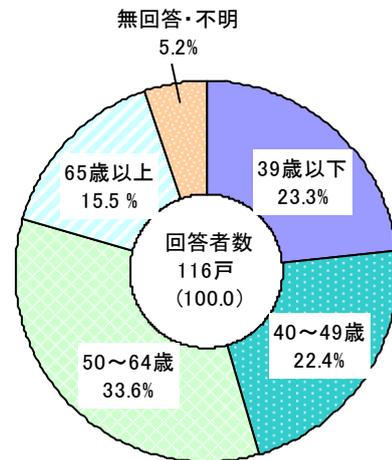


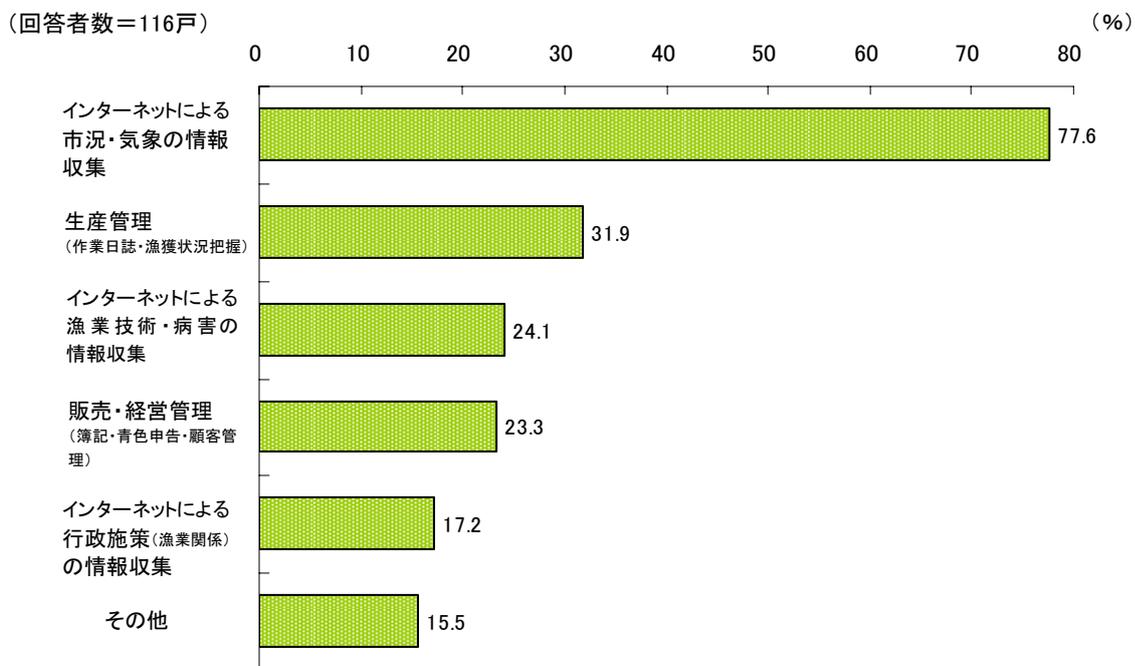
図7-3 漁業経営において、中心となって I T 機器を利用している者の年齢



注：「漁業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した漁家 (116戸) に対する割合である。

(3) 漁業経営における I T 機器の利用目的としてインターネットによる市況・気象の情報収集が 77.6%と最も高くなっており、次に生産管理 (作業日誌・漁獲状況把握) が、31.9%となっている。

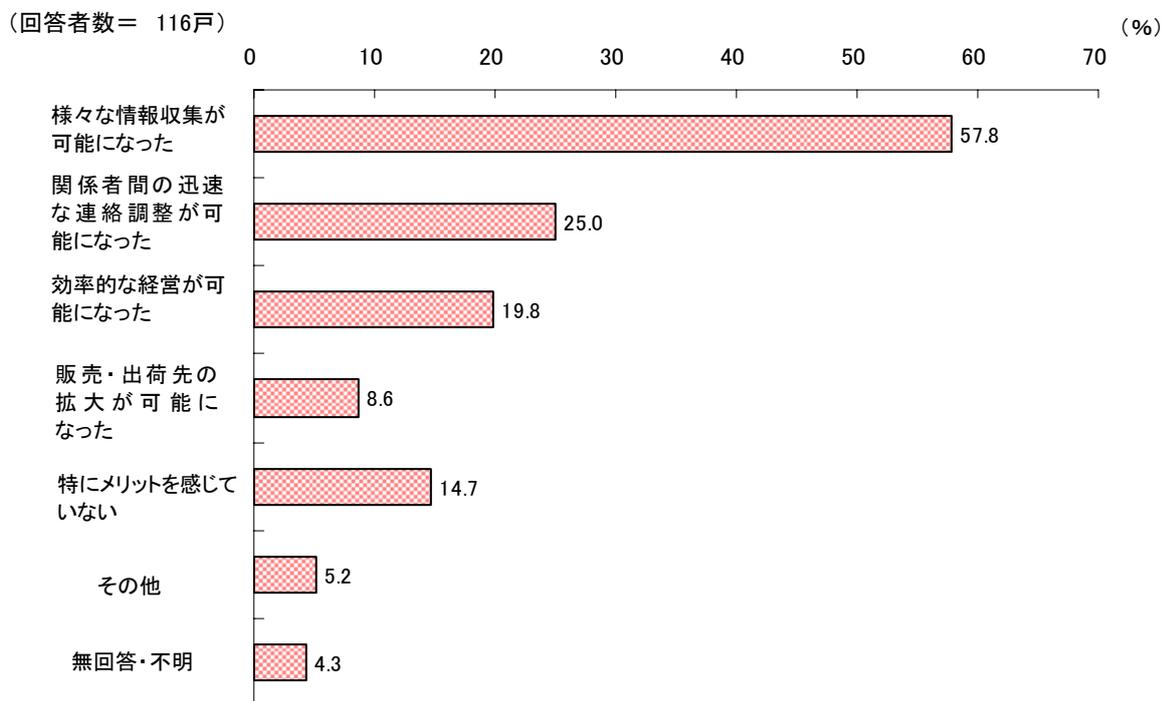
図7-4 漁業経営における I T 機器の利用目的 (複数回答)



注：「漁業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した漁家 (116戸) に対する割合である。

- (4) 漁業経営に I T 機器を利用したことによるメリットとして、「様々な情報収集が可能になった」が57.8%と最も高くなっており、次に「関係者間の迅速な連絡調整が可能になった」が25.0%となっている。

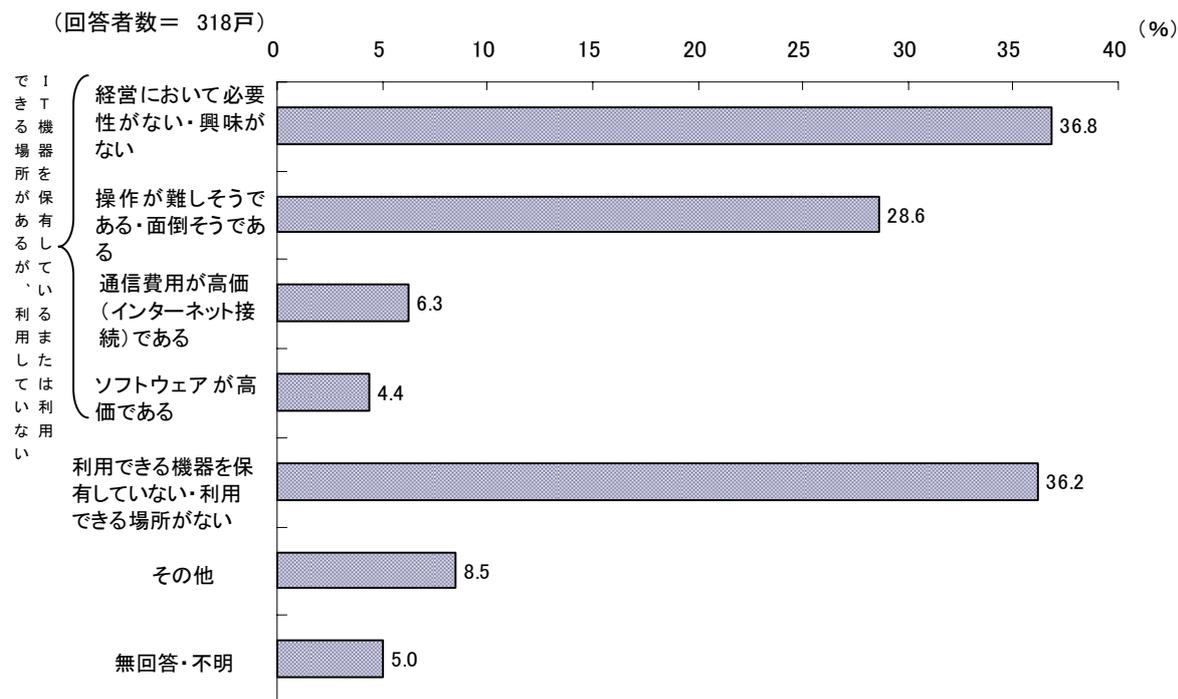
図7-5 漁業経営に I T 機器を利用したことによるメリット (複数回答)



注：「漁業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した (116戸) 漁家に対する割合である。

- (5) 漁業経営に I T 機器を利用しない理由のうち、I T 機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない理由として「経営において必要性がない・興味がない」が36.8%となっており、次に「操作が難しそうである・面倒そうである」が28.6%となっている。

図7-6 漁業経営に I T 機器を利用しない理由 (複数回答)



注：「漁業経営にいずれの I T 機器も利用していない」と回答した (318戸) 漁家に対する割合である。

# 【 集 計 表 】

## I 農家調査結果

### 回答者の属性

#### (1)「農業の経営主」の年齢

区 分	回答農家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
農 家 計	戸 2 037	100.0	1.8	12.5	40.5

#### (2)認定農業者の有無

単位：％

区 分	回答農家数	計	認定農業者がいる	認定農業者がいない
農 家 計	戸 2 037	100.0	17.3	82.7

### 1 パソコン等IT機器の保有状況

#### (1)パソコンの保有状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	パソコンを保有して いる	パソコンを保有して いない	無回答・不明
農 家 計 1	戸 2 037	100.0	61.2	38.7	0.1
農業地域類型別					
都市的地域 2	523	100.0	66.2	33.8	—
平地農業地域 3	484	100.0	64.9	35.1	—
中間農業地域 4	497	100.0	59.2	40.8	—
山間農業地域 5	533	100.0	54.8	44.8	0.4

#### (2)携帯電話の保有状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	携帯電話を保有して いる	携帯電話を保有して いない	無回答・不明
農 家 計 1	戸 2 037	100.0	70.9	28.4	0.7
農業地域類型別					
都市的地域 2	523	100.0	74.0	25.6	0.4
平地農業地域 3	484	100.0	76.2	23.3	0.4
中間農業地域 4	497	100.0	67.8	31.4	0.8
山間農業地域 5	533	100.0	65.9	33.0	1.1

#### (3)その他インターネット利用可能機器の保有状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	その他インターネット 利用可能機器を保有 している	その他インターネット 利用可能機器を保有 していない	無回答・不明
農 家 計 1	戸 2 037	100.0	18.7	67.7	13.6
農業地域類型別					
都市的地域 2	523	100.0	20.8	66.5	12.6
平地農業地域 3	484	100.0	21.1	64.0	14.9
中間農業地域 4	497	100.0	17.7	68.0	14.3
山間農業地域 5	533	100.0	15.2	72.0	12.8

単位：％

65歳以上

45.2

## 2 保有IT機器毎のインターネット利用状況

### (1) パソコンによるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
農 家 計 1	1 246	100.0	69.0	31.0	—
農業地域類型別					
都市的地域 2	346	100.0	73.1	26.9	—
平地農業地域 3	314	100.0	71.0	29.0	—
中間農業地域 4	294	100.0	63.9	36.1	—
山間農業地域 5	292	100.0	67.1	32.9	—

注：「パソコンを保有している」と回答した農家に対する割合である。

### (2) 携帯電話によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
農 家 計 1	1 444	100.0	44.5	47.0	8.6
農業地域類型別					
都市的地域 2	387	100.0	47.0	46.8	6.2
平地農業地域 3	369	100.0	46.6	44.2	9.2
中間農業地域 4	337	100.0	43.6	46.9	9.5
山間農業地域 5	351	100.0	40.2	50.1	9.7

注：「携帯電話を保有している」と回答した農家に対する割合である。

### (3) その他インターネット利用可能機器によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
農 家 計 1	380	100.0	33.9	37.6	28.4
農業地域類型別					
都市的地域 2	109	100.0	29.4	45.9	24.8
平地農業地域 3	102	100.0	39.2	30.4	30.4
中間農業地域 4	88	100.0	28.4	40.9	30.7
山間農業地域 5	81	100.0	39.5	32.1	28.4

注：「その他インターネット利用可能機器を保有している」と回答した農家に対する割合である。

# I 農家調査結果（つづき）

## 3 パソコンでインターネットを利用している農家の接続回線

区 分	回答農家数	計	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線
農 家 計 1	860	100.0	35.6	6.5	16.2
農業地域類型別					
都市的地域 2	253	100.0	37.2	9.5	21.7
平地農業地域 3	223	100.0	42.6	6.3	12.6
中間農業地域 4	188	100.0	33.5	4.8	11.2
山間農業地域 5	196	100.0	27.6	4.6	17.9

注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した農家に対する割合である。

## 4 パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器を保有していない理由（複数回答）

区 分	回答農家数	計	機器が高価である	操作が難しそうである・面倒そうである	必要性がない・興味がない
農 家 計 1	1 440	100.0	9.2	24.4	40.3
農業地域類型別					
都市的地域 2	360	100.0	5.8	20.6	40.3
平地農業地域 3	323	100.0	9.0	22.6	40.9
中間農業地域 4	357	100.0	9.2	26.9	40.6
山間農業地域 5	400	100.0	12.3	27.0	39.8

注：「パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器のいずれかを保有していない」と回答した農家に対する割合である。

単位：%

一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない	無回答・不明	区分
38.3	0.7	1.6	1.2	1
28.9	0.8	0.8	1.2	2
36.3	0.4	1.8	—	3
45.2	1.6	1.6	2.1	4
45.9	—	2.6	1.5	5

単位：%

その他	無回答・不明	区分
3.6	39.2	1
2.8	43.9	2
1.9	40.6	3
4.2	34.7	4
5.3	37.8	5

# I 農家調査結果（つづき）

## 5 農業経営へのパソコン等IT機器の利用状況

(1) 農業経営におけるIT機器の利用状況（いずれかのIT機器を利用している場合）

単位：%

区分	回答農家数	計	農業経営に利用している	農業経営に利用していない	無回答・不明
農家計	2 037	100.0	24.1	75.8	0.1
農業地域類型別					
都市的地域	523	100.0	24.1	75.9	—
平地農業地域	484	100.0	25.2	74.8	—
中間農業地域	497	100.0	23.3	76.3	0.4
山間農業地域	533	100.0	23.6	76.2	0.2

注：「いずれかのIT機器」とは、「パソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他IT機器（以下の各表において「IT機器」という。）のいずれかを農業経営に利用している」と回答した農家の割合である。

(2) 農業経営におけるパソコンの利用状況

単位：%

区分	回答農家数	計	農業経営に利用している	農業経営に利用していない	無回答・不明
農家計	2 037	100.0	20.7	79.2	0.1
農業地域類型別					
都市的地域	523	100.0	20.3	79.7	—
平地農業地域	484	100.0	21.9	77.9	0.2
中間農業地域	497	100.0	19.3	80.5	0.2
山間農業地域	533	100.0	21.2	78.8	—

(3) 農業経営における携帯電話（インターネット対応型）の利用状況

単位：%

区分	回答農家数	計	農業経営に利用している	農業経営に利用していない	無回答・不明
農家計	2 037	100.0	7.9	91.9	0.2
農業地域類型別					
都市的地域	523	100.0	8.6	91.2	0.2
平地農業地域	484	100.0	8.9	90.7	0.4
中間農業地域	497	100.0	7.8	91.8	0.4
山間農業地域	533	100.0	6.4	93.6	—

(4) 農業経営におけるその他IT機器の利用状況（固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末を含む。）

単位：%

区分	回答農家数	計	農業経営に利用している	農業経営に利用していない	無回答・不明
農家計	2 037	100.0	2.9	95.8	1.3
農業地域類型別					
都市的地域	523	100.0	1.7	96.7	1.5
平地農業地域	484	100.0	3.5	95.0	1.4
中間農業地域	497	100.0	3.2	94.8	2.0
山間農業地域	533	100.0	3.2	96.4	0.4



# I 農家調査結果（つづき）

## 6 農業経営において中心となってIT機器を利用している者及び利用している者の年齢

### (1) 農業経営において中心となってIT機器を利用している者

区分	回答農家数	計	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	家族
農家計	490	100.0	66.3	32.7 (100.0)	31.4 (96.3)
農業地域類型別					
都市的地域	126	100.0	65.9	32.5	31.7
平地農業地域	122	100.0	62.3	35.2	34.4
中間農業地域	116	100.0	69.0	31.0	29.3
山間農業地域	126	100.0	68.3	31.7	30.2

注：1「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

2 カッコ内は「農業経営に経営主以外の者がいずれかのIT機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

### (2) 農業経営において中心となってIT機器を利用している者の年齢

区分	回答農家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
農家計	490	100.0	16.9	26.5	43.5
農業地域類型別					
都市的地域	126	100.0	12.7	23.8	48.4
平地農業地域	122	100.0	22.1	32.0	39.3
中間農業地域	116	100.0	15.5	29.3	38.8
山間農業地域	126	100.0	17.5	21.4	46.8

注：「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

### (3) 農業経営において経営主が中心となってIT機器を利用している者の年齢

区分	回答農家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
農家計	325	100.0	4.6	28.3	52.6
農業地域類型別					
都市的地域	83	100.0	2.4	22.9	56.6
平地農業地域	76	100.0	5.3	36.8	55.3
中間農業地域	80	100.0	6.3	33.8	42.5
山間農業地域	86	100.0	4.7	20.9	55.8

注：「農業経営において、経営主が中心となっていずれかのIT機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

### (4) 農業経営において経営主以外の者が中心となってIT機器を利用している者の年齢

区分	回答農家数	計	39歳以下	29歳以下	30～39歳
農家計	160	100.0	42.5	18.8	23.8
農業地域類型別					
都市的地域	41	100.0	34.1	12.2	22.0
平地農業地域	43	100.0	53.5	30.2	23.3
中間農業地域	36	100.0	36.1	11.1	25.0
山間農業地域	40	100.0	45.0	20.0	25.0

注：「農業経営において、経営主以外の者が中心となっていずれかのIT機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

単位：％

家族以外	無回答・不明	区分
1.2 (3.8)	1.0	1
0.8	1.6	2
0.8	2.5	3
1.7	—	4
1.6	—	5

単位：％

65歳以上	無回答・不明	区分
11.6	1.4	1
12.7	2.4	2
4.1	2.5	3
15.5	0.9	4
14.3	—	5

単位：％

65歳以上	区分
14.5	1
18.1	2
2.6	3
17.5	4
18.6	5

単位：％

40～49歳	50～64歳	65歳以上	区分
26.3	6.3	1.3	1
34.1	2.4	2.4	2
14.0	7.0	—	3
30.6	11.1	2.8	4
27.5	5.0	—	5

# I 農家調査結果（つづき）

## 7 農業経営におけるパソコンの利用目的（複数回答）

区 分	回答農家数	計	生産管理 （作業日誌・収穫状況 把握）	販売・経営管理 （簿記・青色申告・顧 客管理）	インター
					市況・気象の情報収集
農 家 計 1	421	100.0	50.6	59.1	44.9
農業地域類型別					
都市的地域 2	106	100.0	45.3	62.3	47.2
平地農業地域 3	106	100.0	50.0	67.0	40.6
中間農業地域 4	96	100.0	57.3	51.0	47.9
山間農業地域 5	113	100.0	50.4	55.8	44.2

注：「農業経営にパソコンを利用している」と回答した農家に対する割合である。

## 8 農業経営におけるその他 I T 機器の利用目的（携帯電話（インターネット対応型）、固定電話

区 分	回答農家数	計	生産管理 （作業日誌・収穫状況 把握）	販売・経営管理 （簿記・青色申告・顧 客管理）	インター
					市況・気象の情報収集
農 家 計 1	192	100.0	17.2	6.3	62.0
農業地域類型別					
都市的地域 2	50	100.0	12.0	4.0	68.0
平地農業地域 3	50	100.0	18.0	8.0	72.0
中間農業地域 4	48	100.0	14.6	6.3	58.3
山間農業地域 5	44	100.0	25.0	6.8	47.7

注：「農業経営に携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

## 9 農業経営に I T 機器を利用したことによるメリット（複数回答）

区 分	回答農家数	計	効率的な経営が可能に なった	様々な情報収集が可能 になった	販売・出荷先の拡大が 可能になった
農 家 計 1	490	100.0	32.7	51.6	9.4
農業地域類型別					
都市的地域 2	126	100.0	32.5	52.4	8.7
平地農業地域 3	122	100.0	34.4	55.7	11.5
中間農業地域 4	116	100.0	31.9	49.1	8.6
山間農業地域 5	126	100.0	31.7	49.2	8.7

注：「農業経営にいずれかの I T 機器を利用している」と回答した農家に対する割合である。

## 10 農業経営に I T 機器を利用しない理由（複数回答）

区 分	回答農家数	計	I T 機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、		
			操作が難しそうである ・面倒そうである	ソフトウェアが高価で ある	通信費用が高価（イン ターネット接続）であ る
農 家 計 1	1 547	100.0	22.6	6.4	5.8
農業地域類型別					
都市的地域 2	397	100.0	24.7	7.6	5.5
平地農業地域 3	362	100.0	26.5	6.4	7.2
中間農業地域 4	381	100.0	22.0	7.1	6.0
山間農業地域 5	407	100.0	17.7	4.7	4.7

注：「農業経営にいずれの I T 機器も利用していない」と回答した農家に対する割合である。

単位：％

ネットによる			その他	区分
営農・栽培技術・病害虫の情報収集	行政施策（農業関係）の情報収集	仕入、購入及び販売		
34.4	23.8	13.5	4.3	1
37.7	22.6	9.4	3.8	2
30.2	23.6	17.9	7.5	3
33.3	18.8	10.4	3.1	4
36.3	29.2	15.9	2.7	5

（インターネット対応型）、携帯情報端末を含む。）（複数回答） 単位：％

ネットによる			その他	区分
営農・栽培技術・病害虫の情報収集	行政施策（農業関係）の情報収集	仕入、購入及び販売		
20.8	14.6	14.6	18.2	1
14.0	12.0	14.0	24.0	2
26.0	20.0	22.0	12.0	3
18.8	8.3	10.4	20.8	4
25.0	18.2	11.4	15.9	5

単位：％

関係者間の迅速な連絡調整が可能になった	特にメリットを感じていない	その他	無回答・不明	区分
18.6	18.2	5.7	2.9	1
19.0	16.7	6.3	2.4	2
22.1	18.9	4.1	2.5	3
18.1	19.0	6.0	2.6	4
15.1	18.3	6.3	4.0	5

単位：％

利用していない 経営において 必要性がない ・興味がない	利用できる機器を保有 していない・利用でき る場所がない	その他	無回答・不明	区分
43.1	35.4	8.1	3.4	1
47.6	31.2	8.8	2.3	2
45.3	30.9	7.7	2.2	3
40.9	36.7	8.1	3.7	4
38.8	42.3	7.9	5.2	5

# I 農家調査結果(認定農業者がいる農家)

## 回答者の属性

「農業の経営主」の年齢

区 分	回答農家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
	戸				
認定農業者がいる農家計	353	100.0	4.0	18.7	53.3

## 1 パソコン等IT機器の保有状況

### (1) パソコンの保有状況

単位：%

区 分	回答農家数	計	パソコンを保有している	パソコンを保有していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる農家計	353	100.0	68.6	31.2	0.3

### (2) 携帯電話の保有状況

単位：%

区 分	回答農家数	計	携帯電話を保有している	携帯電話を保有していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる農家計	353	100.0	80.2	19.0	0.8

### (3) その他インターネット利用可能機器の保有状況

単位：%

区 分	回答農家数	計	その他インターネット利用可能機器を保有している	その他インターネット利用可能機器を保有していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる農家計	353	100.0	22.9	56.4	20.7

単位：％

65歳以上

24.1

## 2 保有IT機器毎のインターネットの利用状況

### (1) パソコンによるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	242	100.0	67.8	32.2	—

注：「パソコンを保有している」と回答した農家に対する割合である。

### (2) 携帯電話によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	283	100.0	49.1	41.0	9.9

注：「携帯電話を保有している」と回答した農家に対する割合である。

### (3) その他インターネット利用可能機器によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答農家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	81	100.0	32.1	35.8	32.1

注：「その他インターネット利用可能機器を保有している」と回答した農家に対する割合である。

# I 農家調査結果(認定農業者がいる農家) (つづき)

## 3 パソコンでインターネットを利用している農家の接続回線

区 分	回答農家数	計	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線
	戸				
認定農業者がいる農家計	164	100.0	35.4	6.7	17.7

注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

## 4 パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器を保有していない理由(複数回答)

区 分	回答農家数	計	機器が高価である	操作が難しそうである・面倒そうである	必要性がない・興味がない
	戸				
認定農業者がいる農家計	230	100.0	7.8	19.6	27.0

注：「パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器のいずれかを保有していない」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

単位：％

一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない	無回答・不明	区 分
33.5	1.2	4.3	1.2	認定農業者が いる農家計

単位：％

その他	無回答・不明	区 分
1.7	54.3	認定農業者が いる農家計

# I 農家調査結果(認定農業者がいる農家) (つづき)

## 5 農業経営へのパソコン等 I T 機器の利用状況

### (1) 農業経営における I T 機器の利用状況(いずれかの I T 機器を利用している場合)

単位：%

区 分	回答農家数	計	農業経営に利用して いる	農業経営に 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	353	100.0	43.3	56.7	—

注：「いずれかの I T 機器」とは、「パソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器（以下の各表において「I T 機器」という。）のいずれかを農業経営に利用している」と回答した認定農業者のいる農家の割合である。

### (2) 農業経営におけるパソコンの利用状況

単位：%

区 分	回答農家数	計	農業経営に利用して いる	農業経営に 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	353	100.0	36.5	63.2	0.3

### (3) 農業経営における携帯電話（インターネット対応型）の利用状況

単位：%

区 分	回答農家数	計	農業経営に利用して いる	農業経営に 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	353	100.0	19.5	79.9	0.6

### (4) 農業経営におけるその他 I T 機器の利用状況（固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末を含む。）

単位：%

区 分	回答農家数	計	農業経営に利用して いる	農業経営に 利用していない	無回答・不明
	戸				
認定農業者がいる 農 家 計	353	100.0	5.4	90.7	4.0



# I 農家調査結果(認定農業者がいる農家) (つづき)

## 6 農業経営において中心となってIT機器を利用している者及び利用している者の年齢

### (1) 農業経営において中心となってIT機器を利用している者

区 分	回答農家数	計	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	家族
認定農業者がいる農家計	戸 153	100.0	60.1	39.9 (100.0)	38.6 (96.7)

注：1「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

2 カッコ内は「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

### (2) 農業経営において中心となってIT機器を利用している者の年齢

区 分	回答農家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
認定農業者がいる農家計	戸 153	100.0	28.1	28.8	38.6

注：「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

## 7 農業経営におけるパソコンの利用目的(複数回答)

区 分	回答農家数	計	生産管理 (作業日誌・収穫状況把握)	販売・経営管理 (簿記・青色申告・顧客管理)	インター
					市況・気象の情報収集
認定農業者がいる農家計	戸 129	100.0	47.3	69.0	45.7

注：「農業経営にパソコンを利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

## 8 農業経営におけるその他IT機器の利用目的(携帯電話(インターネット対応型)、固定電話)

区 分	回答農家数	計	生産管理 (作業日誌・収穫状況把握)	販売・経営管理 (簿記・青色申告・顧客管理)	インター
					市況・気象の情報収集
認定農業者がいる農家計	戸 78	100.0	19.2	5.1	67.9

注：「農業経営に携帯電話(インターネット対応型)、固定電話(インターネット対応型)、携帯情報端末、その他IT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

単位：％

	区 分
家族以外	
1.3 (3.3)	認定農業者が いる農家計

単位：％

	区 分
65歳以上	
4.6	認定農業者が いる農家計

単位：％

ネットによる			その他	区 分
営農・栽培技術・病害 虫の情報収集	行政施策（農業関係） の情報収集	仕入、購入及び販売		
34.1	25.6	14.7	6.2	認定農業者が いる農家計

（インターネット対応型）、携帯情報端末を含む。）（複数回答） 単位：％

ネットによる			その他	区 分
営農・栽培技術・病害 虫の情報収集	行政施策（農業関係） の情報収集	仕入、購入及び販売		
17.9	17.9	17.9	15.4	認定農業者が いる農家計

# I 農家調査結果(認定農業者がいる農家) (つづき)

## 9 農業経営にIT機器を利用したことによるメリット(複数回答)

区 分	回答農家数	計	効率的な経営が可能になった	様々な情報収集が可能になった	販売・出荷先の拡大が可能になった
認定農業者がいる農家計	153	100.0	35.3	56.2	14.4

注：「農業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

## 10 農業経営にIT機器を利用しない理由(複数回答)

区 分	回答農家数	計	IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、		
			操作が難しそうである・面倒そうである	ソフトウェアが高価である	通信費用が高価(インターネット接続)である
認定農業者がいる農家計	200	100.0	34.0	8.0	6.0

注：「農業経営にいずれのIT機器も利用していない」と回答した認定農業者のいる農家に対する割合である。

単位：%

関係者間の迅速な連絡調整が可能になった	特にメリットを感じていない	その他	無回答・不明	区分
22.2	17.0	2.6	3.9	認定農業者がいる農家計

単位：%

利用していない 経営において 必要性がない ・興味がない	利用できる機器を保有していない・利用できる場所がない	その他	無回答・不明	区分
35.0	33.5	6.5	4.5	認定農業者がいる農家計

## Ⅱ 林家調査結果

### 回答者の属性

「林業の経営主」の年齢

区 分	回答林家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
林 家 計	戸 641	100.0	0.9	7.3	21.4

### 1 パソコン等IT機器の保有状況

#### (1) パソコンの保有状況

単位：%

区 分	回答林家数	計	パソコンを保有している	パソコンを保有していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	43.4	55.4	1.2

#### (2) 携帯電話の保有状況

単位：%

区 分	回答林家数	計	携帯電話を保有している	携帯電話を保有していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	58.8	41.2	—

#### (3) その他インターネット利用可能機器の保有状況

単位：%

区 分	回答林家数	計	その他インターネット利用可能機器を保有している	その他インターネット利用可能機器を保有していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	10.5	85.5	4.1

単位：％

65歳以上	無回答・不明
67.6	2.8

## 2 保有IT機器毎のインターネットの利用状況

### (1) パソコンによるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答林家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 278	100.0	66.9	29.5	3.6

注：「パソコンを保有している」と回答した林家に対する割合である。

### (2) 携帯電話によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答林家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 377	100.0	39.8	49.3	10.9

注：「携帯電話を保有している」と回答した林家に対する割合である。

### (3) その他インターネット利用可能機器によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答林家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 67	100.0	38.8	25.4	35.8

注：「その他インターネット利用可能機器を保有している」と回答した林家に対する割合である。

## Ⅱ 林家調査結果（つづき）

### 3 パソコンでインターネットを利用している林家の接続回線

区 分	回答林家数	計	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線
林 家 計	戸 186	100.0	22.6	5.9	18.3

注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した林家に対する割合である。

### 4 パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器を保有していない理由（複数回答）

区 分	回答林家数	計	機器が高価である	操作が難しそうである・面倒そうである	必要性がない・興味がない
林 家 計	戸 552	100.0	8.7	26.3	43.1

注：「パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器のいずれかを保有していない」と回答した林家に対する割合である。

単位：％

一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない	無回答・不明	区分
47.3	0.5	2.2	3.2	林家計

単位：％

その他	無回答・不明	区分
6.3	25.2	林家計

## Ⅱ 林家調査結果（つづき）

### 5 林業経営へのパソコン等 I T 機器の利用状況

#### (1) 林業経営における I T 機器の利用状況（いずれかの I T 機器を利用している場合）

単位：％

区 分	回答林家数	計	林業経営に利用している	林業経営に利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	16.7	83.0	0.3

注：「いずれかの I T 機器」とは、「パソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器（以下の各表において「I T 機器」という。）のいずれかを林業経営に利用している」と回答した林家の割合である。

#### (2) 林業経営におけるパソコンの利用状況

単位：％

区 分	回答林家数	計	林業経営に利用している	林業経営に利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	13.9	86.1	—

#### (3) 林業経営における携帯電話（インターネット対応型）の利用状況

単位：％

区 分	回答林家数	計	林業経営に利用している	林業経営に利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	6.4	91.4	2.2

#### (4) 林業経営におけるその他 I T 機器の利用状況（固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末を含む。）

単位：％

区 分	回答林家数	計	林業経営に利用している	林業経営に利用していない	無回答・不明
林 家 計	戸 641	100.0	2.5	93.8	3.7



## II 林家調査結果（つづき）

### 6 林業経営において中心となってIT機器を利用している者及び利用している者の年齢

#### (1) 林業経営において中心となってIT機器を利用している者

区 分	回答林家数	計	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	家族
林 家 計	戸 107	100.0	55.1	44.9 (100.0)	38.3 (85.4)

注：1「林業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した林家に対する割合である。

2 カッコ内は「林業経営に経営主以外の者がIT機器を利用している」と回答した林家に対する割合である。

#### (2) 林業経営において中心となってIT機器を利用している者の年齢

区 分	回答林家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
林 家 計	戸 107	100.0	14.0	29.9	38.3

注：「林業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した林家に対する割合である。

### 7 林業経営におけるIT機器の利用目的（複数回答）

区 分	回答林家数	計	生産管理 （作業日誌・育林状況把握）	販売・経営管理 （簿記・青色申告・顧客管理）	インターネット
					市況・気象の情報収集
林 家 計	戸 107	100.0	50.5	45.8	55.1

注：「林業経営にパソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他IT機器）を利用している」と回答した林家に対する割合である。

### 8 林業経営にIT機器を利用したことによるメリット（複数回答）

区 分	回答林家数	計	効率的な経営が可能になった	様々な情報収集が可能になった	販売・出荷先の拡大が可能になった
林 家 計	戸 107	100.0	35.5	48.6	8.4

注：「林業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した林家に対する割合である。

### 9 林業経営にIT機器を利用しない理由（複数回答）

区 分	回答林家数	計	IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、		
			操作が難しそうである・面倒そうである	ソフトウェアが高価である	通信費用が高価（インターネット接続）である
林 家 計	戸 534	100.0	19.5	5.1	3.9

注：「林業経営にいずれのIT機器も利用していない」と回答した林家に対する割合である。

単位：％

	区分
家族以外	
6.5 (14.6)	林家計

単位：％

	区分
65歳以上	
17.8	林家計

単位：％

による		その他	区分
育成（栽培）技術・ 病害虫の情報収集	行政施策（林業関 係）の情報収集		
16.8	42.1	21.5	林家計

単位：％

関係者間の迅速な連 絡調整が可能になっ た	特にメリットを感じ ていない	その他	無回答・不明	区分
24.3	18.7	5.6	2.8	林家計

単位：％

利用していない	利用できる機器を保 有していない・利用 できる場所がない	その他	無回答・不明	区分
経営において 必要性がない ・興味がない				
32.4	46.4	12.9	3.6	林家計

### Ⅲ 漁家調査結果

#### 回答者の属性

「漁業の経営主」の年齢

区 分	回答漁家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
漁 家 計	戸 434	100.0	1.8	9.2	39.6

#### 1 パソコン等IT機器の保有状況

##### (1) パソコンの保有状況

単位：％

区 分	回答漁家数	計	パソコンを保有している	パソコンを保有していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	38.0	61.1	0.9

##### (2) 携帯電話の保有状況

単位：％

区 分	回答漁家数	計	携帯電話を保有している	携帯電話を保有していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	74.9	24.4	0.7

##### (3) その他インターネット利用可能機器の保有状況

単位：％

区 分	回答漁家数	計	その他インターネット利用可能機器を保有している	その他インターネット利用可能機器を保有していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	11.8	72.6	15.7

単位：％

65歳以上	無回答・不明
44.0	5.3

## 2 保有IT機器毎のインターネットの利用状況

### (1) パソコンによるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答漁家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 165	100.0	71.5	28.5	—

注：「パソコンを保有している」と回答した漁家に対する割合である。

### (2) 携帯電話によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答漁家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 325	100.0	44.9	47.1	8.0

注：「携帯電話を保有している」と回答した漁家に対する割合である。

### (3) その他インターネット利用可能機器によるインターネットの利用状況

単位：％

区 分	回答漁家数	計	インターネットを 利用している	インターネットを 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 51	100.0	43.1	49.0	7.8

注：「その他インターネット利用可能機器を保有している」と回答した漁家に対する割合である。

### Ⅲ 漁家調査結果（つづき）

#### 3 パソコンでインターネットを利用している漁家の接続回線

区 分	回答漁家数	計	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線
漁 家 計	戸 118	100.0	23.7	2.5	12.7

注：「パソコンでインターネットを利用している」と回答した漁家に対する割合である。

#### 4 パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器を保有していない理由（複数回答）

区 分	回答漁家数	計	機器が高価である	操作が難しそうである・面倒そうである	必要性がない・興味がない
漁 家 計	戸 346	100.0	11.0	26.0	35.8

注：「パソコン、携帯電話、その他のインターネット利用可能機器のいずれかを保有していない」と回答した漁家に対する割合である。

単位：％

一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない	無回答・不明	区分
51.7	—	5.9	3.4	漁家計

単位：％

その他	無回答・不明	区分
5.2	40.5	漁家計

### Ⅲ 漁家調査結果（つづき）

#### 5 漁業経営へのパソコン等 I T 機器の利用状況

##### (1) 漁業経営における I T 機器の利用状況（いずれかの I T 機器を利用している場合）

単位：%

区 分	回答漁家数	計	漁業経営に利用して いる	漁業経営に 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	26.7	72.8	0.5

注：「いずれかの I T 機器」とは、「パソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他 I T 機器（以下の各表において「I T 機器」という。）のいずれかを漁業経営に利用している」と回答した漁家の割合ある。

##### (2) 漁業経営におけるパソコンの利用状況

単位：%

区 分	回答漁家数	計	漁業経営に利用して いる	漁業経営に 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	14.7	83.4	1.8

##### (3) 漁業経営における携帯電話（インターネット対応型）の利用状況

単位：%

区 分	回答漁家数	計	漁業経営に利用して いる	漁業経営に 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	17.1	82.3	0.7

##### (4) 漁業経営におけるその他 I T 機器の利用状況（固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末を含む。）

単位：%

区 分	回答漁家数	計	漁業経営に利用して いる	漁業経営に 利用していない	無回答・不明
漁 家 計	戸 434	100.0	2.1	94.7	3.2



### Ⅲ 漁家調査結果（つづき）

#### 6 漁業経営において中心となってIT機器を利用している者及び利用している者の年齢

##### (1) 漁業経営において中心となってIT機器を利用している者

区 分	回答漁家数	計	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	家族
漁 家 計	戸 116	100.0	56.9	39.7 (100.0)	38.8 (97.8)

注：1「漁業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した漁家に対する割合である。

2 カッコ内は「漁業経営に経営主以外の者がIT機器を利用している」と回答した漁家に対する割合である。

##### (2) 漁業経営において中心となってIT機器を利用している者の年齢

区 分	回答漁家数	計	39歳以下	40～49歳	50～64歳
漁 家 計	戸 116	100.0	23.3	22.4	33.6

注：「漁業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した漁家に対する割合である。

#### 7 漁業経営におけるのIT機器の利用目的（複数回答）

区 分	回答漁家数	計	生産管理 （作業日誌・漁獲状況把握）	販売・経営管理 （簿記・青色申告・顧客管理）	インターネット 市況・気象の情報収集
漁 家 計	戸 116	100.0	31.9	23.3	77.6

注：「漁業経営にパソコン、携帯電話（インターネット対応型）、固定電話（インターネット対応型）、携帯情報端末、その他IT機器を利用している」と回答した漁家に対する割合である。

#### 8 漁業経営にIT機器を利用したことによるメリット（複数回答）

区 分	回答漁家数	計	効率的な経営が可能になった	様々な情報収集が可能になった	販売・出荷先の拡大が可能になった
漁 家 計	戸 116	100.0	19.8	57.8	8.6

注：「漁業経営にいずれかのIT機器を利用している」と回答した漁家に対する割合である。

#### 9 漁業経営にIT機器を利用しない理由（複数回答）

区 分	回答漁家数	計	IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、		
			操作が難しそうである・面倒そうである	ソフトウェアが高価である	通信費用が高価（インターネット接続）である
漁 家 計	戸 318	100.0	28.6	4.4	6.3

注：「漁業経営にいずれのIT機器も利用していない」と回答した漁家に対する割合である。

単位：％

家族以外	無回答・不明	区分
0.9 (2.2)	3.4	漁家計

単位：％

65歳以上	無回答・不明	区分
15.5	5.2	漁家計

単位：％

による		その他	区分
漁業技術・病害の情報収集	行政施策（漁業関係）の情報収集		
24.1	17.2	15.5	漁家計

単位：％

関係者間の迅速な連絡調整が可能になった	特にメリットを感じていない	その他	無回答・不明	区分
25.0	14.7	5.2	4.3	漁家計

単位：％

利用していない	利用できる機器を保有していない・利用できる場所がない	その他	無回答・不明	区分
経営において必要性がない・興味がない				
36.8	36.2	8.5	5.0	漁家計

## 【参 考】

秘

農林水産省

総務省承認	NO.	26226
承認期限	平成17年12月31日まで	

基本指標コード					
都道府県	通し番号	農業地域 類 型	主 位 部門別	農 産 物 販売金額 規 模 別	主副業 分 類
⋮	⋮	⋮	⋮		

\*指標コード欄は、農林水産省で記入します。

# 平成17年度農林漁家におけるパソコン等の利用状況調査 農 家 調 査 票

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計調査として実施するものです。

また、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

## 記入のお願い

・調査票の記入に当たっては、同封の「調査の記入の仕方」を参照してそれぞれの設問にしたがい、黒又は青のボールペン等を用いて、はっきりと回答欄の該当する番号を○印で囲んでください。

・お答えのうち、その他の回答を選択した場合は、[ ] 内にその内容を具体的に  
ご記入下さい。

・この調査についてのお問い合わせは、以下の担当者までお願いします。

問い合わせ先：

担 当 者：

連 絡 先：TEL

## I あなたの世帯についてお伺いします。

問1 あなたの世帯の「農業の経営主」の年齢をお伺いします。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	39歳以下	40～49歳	50～64歳	65歳以上
101	1	2	3	4

問2 あなたの世帯に「認定農業者」はいらっしゃいますか。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	認定農業者が いる	認定農業者が いない
102	1	2

## Ⅱ 世帯におけるIT機器の保有・利用状況についてお伺いします。

問3 あなたの世帯でパソコン、携帯電話及びその他インターネット利用可能機器を保有していますか。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

### ご注意

- ※「パソコン」、「携帯電話」ともに、インターネット接続が可能か否かは問いません。
- ※「その他インターネット利用可能機器」とは、Lモード対応機器、携帯情報端末（PDA）等インターネット利用可能なものが該当します。
- ※「保有」とは、世帯として所有またはリース等で所持していることをいいます。また、ご家族のうち、どなたが保有していても該当します。

		保有している	保有していない
103	パソコン	1	2
104	携帯電話	1	2
105	その他インターネット利用可能機器	1	2

〔 いずれかの項目で「保有している」と答えた方は問4へお進み下さい。 〕

〔 すべての項目で「保有していない」と答えた方は問6にお進み下さい。 〕

問4 問3で「パソコン、携帯電話またはその他インターネット利用可能機器」を「保有している」とお答えの方にお伺いします。あなたの世帯では、その保有している機器でインターネットを利用していますか。  
(保有している機器で、該当する番号1つを○印で囲んで下さい。)

### ご注意

- ※「携帯電話」で「インターネットを利用している」とはメール機能、iモード、EZウェブ、ポータフォンライブ等を利用している場合が該当します。

		インターネットを利用している	インターネットを利用していない
106	パソコン	1	2
107	携帯電話	1	2
108	その他インターネット利用可能機器	1	2

- ・「パソコン」で「インターネットを利用している」と答えた方のみ問5へお進み下さい。
- ・問3においていずれかの項目で「保有していない」と答えた方は問6へお進み下さい。
- ・上記以外の方は問7へお進み下さい。

問5 問4で「パソコン」で「インターネットを利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 インターネットに接続している回線の種類は何ですか。  
 (最も使用している回線のいずれか1つを選び該当する番号を○印で囲んでください。)

	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線	一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない
109	1	2	3	4	5	6

↓  
 [ 具体的に : ]

問6 問3で「パソコン、携帯電話またはその他インターネット利用可能機器」を「保有していない」とお答えの方にお伺いします。保有していない理由は何ですか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。)(複数回答可)

	機器が高価である	操作が難しそうである ・面倒そうである	必要性がない ・興味がない	その他
110	1	2	3	4

↓  
 [ 具体的に : ]

**Ⅲ 農業経営におけるIT機器の利用状況についてお伺いします。**

**<すべての方にお伺いします。>**

問7 あなたの農業経営に従事している方(雇用者を含む)が経営に役立てるためにパソコン、携帯電話等のIT機器を利用していますか。

(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

(例: ソフトを用いて青色申告をしたり、施肥、農薬散布等の栽培履歴等の作業日誌をつけたり、インターネットでの農産物販売など)

**ご注意**

※ここでは、世帯での保有以外の機器からの利用も含みます。  
 また、利用場所についても、自宅や農場、作業場等が該当します。

		利用している	利用していない
111	パソコン	1	2
112	携帯電話 (インターネット対応型)	1	2
113	固定電話 (インターネット対応型)	1	2
114	携帯情報端末(PDA)	1	2
115	その他	1	2

↓  
 [ 具体的に : ]

↓  
 [ 問8へお進みください。 ] [ 問11へお進みください。 ]

問8 問7で「農業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 (1) あなたの農業経営において中心となってIT機器を利用している方はどなたですか。  
 (該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	
		家族	家族以外
116	1	2	3

(2) 年齢をお伺いします。  
 (該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65歳以上
117	1	2	3	4	5

問9 問7で「農業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 農業経営に利用しているIT機器は何ですか。また、どのような目的で利用していますか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。)(複数回答可)

		生産管理 (作業日誌・ 収穫状況 把握)	販売・ 経営管理 (簿記・ 青色申告・ 顧客管理)	インターネットによる				その他
				市況・気象 の情報収集	営農・ 栽培技術・ 病虫害の 情報収集	行政施策 (農業関係) の情報収集	仕入、購入 及び販売	
118	パソコン	1	2	3	4	5	6	7
119	携帯電話 (インターネット 対応型)	1	2	3	4	5	6	7
120	固定電話 (インターネット 対応型)	1	2	3	4	5	6	7
121	携帯情報端末 (PDA)	1	2	3	4	5	6	7
122	その他	1	2	3	4	5	6	7

↓

(パソコン)	}
具体的に：	
(携帯電話)	
具体的に：	
(固定電話)	
具体的に：	
(携帯情報端末)	
具体的に：	
(その他)	
具体的に：	

問10 問7で「農業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 IT機器を農業経営に利用したことにより、どのようなメリットを感じましたか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。) (複数回答可)

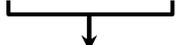
	効率的な経営が可能になった	様々な情報収集が可能になった	販売・出荷先の拡大が可能になった	関係者間の迅速な連絡調整が可能になった	特にメリットを感じていない	その他
123	1	2	3	4	5	6



具体的に：

問11 問7で「農業経営にIT機器」を「利用していない」とお答えの方にお伺いします。  
 農業経営にIT機器を利用していない理由は何ですか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。) (複数回答可)

124	IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない				利用できる機器を保有していない・利用できる場所がない	その他
	操作が難しそうである・面倒そうである	ソフトウェアが高価である	通信費用が高価(インターネット接続)である	経営において必要性がない・興味がない		
	1	2	3	4	5	6



具体的に：

調査はこれで終わりです。  
 ご協力ありがとうございました。お手数ですが、同封した返信用封筒によりご返送ください。

総務省承認	NO.	26227
承認期限	平成17年12月31日まで	

基本指標コード		
都道府県	通し番号	保有山林面積規模別
⋮	⋮	⋮

\*指標コード欄は、農林水産省で記入します。

## 平成17年度農林漁家におけるパソコン等の利用状況調査 林家調査票

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計調査として実施するものです。  
また、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

### 記入のお願い

- ・調査票の記入に当たっては、同封の「調査の記入の仕方」を参照にしてそれぞれの設問にしたがい、黒又は青のボールペン等を用いて、はっきりと回答欄の該当する番号を○印で囲んでください。
- ・お答えのうち、その他の回答を選択した場合は、[            ] 内にその内容を具体的に  
ご記入ください。
- ・この調査についてのお問い合わせは、以下の担当者までお願いします。

問い合わせ先：

担当者：

連絡先：TEL

### I あなたの世帯についてお伺いします。

問1 あなたの世帯の「林業の経営主」の年齢をお伺いします。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	39歳以下	40～49歳	50～64歳	65歳以上
201	1	2	3	4

**Ⅱ 世帯におけるIT機器の保有・利用状況についてお伺いします。**

問2 あなたの世帯でパソコン、携帯電話及びその他インターネット利用可能機器を保有していますか。  
 (該当する番号1つを○印で囲んでください。)

**ご 注 意**

- ※「パソコン」、「携帯電話」ともに、インターネット接続が可能か否かは問いません。
- ※「その他インターネット利用可能機器」とは、Lモード対応機器、携帯情報端末(PDA)等インターネット利用可能なものが該当します。
- ※「保有」とは、世帯として所有またはリース等で所持していることをいいます。また、ご家族のうち、どなたが保有していても該当します。

		保有している	保有していない
202	パソコン	1	2
203	携帯電話	1	2
204	その他インターネット利用可能機器	1	2

【いずれかの項目で「保有している」と答えた方は問3へお進み下さい。】

【すべての項目で「保有していない」と答えた方は問5にお進み下さい。】

問3 問2で「パソコン、携帯電話またはその他インターネット利用可能機器」を「保有している」とお答えの方にお伺いします。あなたの世帯では、その保有している機器でインターネットを利用していますか。  
 (保有している機器で、該当する番号1つを○印で囲んで下さい。)

**ご 注 意**

- ※「携帯電話」で「インターネットを利用している」とはメール機能、iモード、EZウェブ、ポータフォンライブ等を利用している場合が該当します。

		インターネットを利用している	インターネットを利用していない
205	パソコン	1	2
206	携帯電話	1	2
207	その他インターネット利用可能機器	1	2

【 ・ 「パソコン」で「インターネットを利用している」と答えた方のみ問4へお進み下さい。  
 ・ 問2においていずれかの項目で「保有していない」と答えた方は問5へお進み下さい。  
 ・ 上記以外の方は問6へお進み下さい。】

問4 問3で「パソコン」で「インターネットを利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 インターネットに接続している回線の種類は何ですか。  
 (最も使用している回線のいずれか1つを選び該当する番号を○印で囲んでください。)

	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線	一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない
208	1	2	3	4	5	6

↓

{ 具体的に: }

問5 問2で「パソコン、携帯電話またはその他インターネット利用可能機器」を「保有していない」とお答えの方にお伺いします。保有していない理由は何ですか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。)(複数回答可)

	機器が高価である	操作が難しく うである ・面倒そうである	必要性がない ・興味がない	その他
209	1	2	3	4

↓

{ 具体的に: }

**Ⅲ 林業経営におけるIT機器の利用状況についてお伺いします。**

**<すべての方にお伺いします。>**

問6 あなたの林業経営に従事している方(雇用者を含む)が経営に役立てるためにパソコン、携帯電話等のIT機器を利用していますか。

(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

(例:ソフトを用いて青色申告をしたり、下刈り、間伐、枝打ち等の履歴や特用林産物の栽培履歴等の作業日誌をつけたり、インターネットで市況の収集など)

**ご注意**

※ここでは、世帯での保有以外の機器からの利用も含まれます。  
 また、利用場所についても、自宅や作業場等が該当します。

		利用している	利用していない
210	パソコン	1	2
211	携帯電話 (インターネット対応型)	1	2
212	固定電話 (インターネット対応型)	1	2
213	携帯情報端末(PDA)	1	2
214	その他	1	2

{ 具体的に: }

↓

{ 問7へお進みください。 }

↓

{ 問10へお進みください。 }

問7 問6で「林業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。

(1) あなたの林業経営において中心となってIT機器を利用している方はどなたですか。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	
		家族	家族以外
215	1	2	3

(2) 年齢をお伺いします。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65歳以上
216	1	2	3	4	5

問8 問6で「林業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。

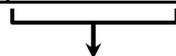
林業経営に利用しているIT機器は何ですか。また、どのような目的で利用していますか。  
(該当する番号すべてを○印で囲んでください。)(複数回答可)

		生産管理 (作業日誌・育林状況把握)	販売・ 経営管理 (簿記・ 青色申告・ 顧客管理)	インターネットによる			その他
				市況・気象 の 情報収集	育成(栽培) 技術・ 病虫害の 情報収集	行政施策 (林業関係) の情報収集	
217	パソコン	1	2	3	4	5	6
218	携帯電話 (インターネット対応型)	1	2	3	4	5	6
219	固定電話 (インターネット対応型)	1	2	3	4	5	6
220	携帯情報端末 (PDA)	1	2	3	4	5	6
221	その他	1	2	3	4	5	6

- ↓
- { (パソコン)  
具体的に:
  - { (携帯電話)  
具体的に:
  - { (固定電話)  
具体的に:
  - { (携帯情報端末)  
具体的に:
  - { (その他)  
具体的に:

問9 問6で「林業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 IT機器を林業経営に利用したことにより、どのようなメリットを感じましたか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。) (複数回答可)

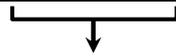
	効率的な経営が可能になった	様々な情報収集が可能になった	販売・出荷先の拡大が可能になった	関係者間の迅速な連絡が可能になった	特にメリットを感じていない	その他
222	1	2	3	4	5	6



具体的に：

問10 問6で「林業経営にIT機器」を「利用していない」とお答えの方にお伺いします。  
 林業経営にIT機器を利用していない理由は何ですか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。) (複数回答可)

223	IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない				利用できる機器を保有していない・利用できる場所がない	その他
	操作が難しそうである・面倒そうである	ソフトウェアが高価である	通信費用が高価(インターネット接続)である	経営において必要性がない・興味がない		
	1	2	3	4	5	6



具体的に：

調査はこれで終わりです。  
 ご協力ありがとうございました。お手数ですが、同封した返信用封筒によりご返送ください。

総務省承認	NO.	26228
承認期限	平成17年12月31日まで	

基本指標コード		
都道府県	通し番号	漁獲物販売 金額規模別
⋮	⋮	⋮

\*指標コード欄は、農林水産省で記入します。

## 平成17年度農林漁家におけるパソコン等の利用状況調査 漁家調査票

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計調査として実施するものです。  
また、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

### 記入のお願い

- ・調査票の記入に当たっては、同封の「調査の記入の仕方」を参照にしてそれぞれの設問にしたがい、黒又は青のボールペン等を用いて、はっきりと回答欄の該当する番号を○印で囲んでください。
- ・お答えのうち、その他の回答を選択した場合は、[            ] 内にその内容を具体的に  
ご記入ください。
- ・この調査についてのお問い合わせは、以下の担当者までお願いします。

問い合わせ先：

担 当 者：

連 絡 先：TEL

### I あなたの世帯についてお伺いします。

問1 あなたの世帯の「漁業の経営主」の年齢をお伺いします。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	39歳以下	40～49歳	50～64歳	65歳以上
301	1	2	3	4

**Ⅱ 世帯におけるIT機器の保有・利用状況についてお伺いします。**

問2 あなたの世帯でパソコン、携帯電話及びその他インターネット利用可能機器を保有していますか。  
 (該当する番号1つを○印で囲んでください。)

**ご 注 意**

- ※「パソコン」、「携帯電話」ともに、インターネット接続が可能か否かは問いません。
- ※「その他インターネット利用可能機器」とは、Lモード対応機器、携帯情報端末（PDA）等インターネット利用可能なものが該当します。
- ※「保有」とは、世帯として所有またはリース等で所持していることをいいます。また、ご家族のうち、どなたが保有していても該当します。

		保有している	保有していない
302	パソコン	1	2
303	携帯電話	1	2
304	その他インターネット利用可能機器	1	2

【 いずれかの項目で「保有している」と答えた方は問3へお進み下さい。 】

【 すべての項目で「保有していない」と答えた方は問5にお進み下さい。 】

問3 問2で「パソコン、携帯電話またはその他インターネット利用可能機器」を「保有している」とお答えの方にお伺いします。あなたの世帯では、その保有している機器でインターネットを利用していますか。  
 (保有している機器で、該当する番号1つを○印で囲んで下さい。)

**ご 注 意**

- ※「携帯電話」で「インターネットを利用している」とはメール機能、iモード、EZウェブ、ポータフォンライブ等を利用している場合が該当します。

		インターネットを利用している	インターネットを利用していない
305	パソコン	1	2
306	携帯電話	1	2
307	その他インターネット利用可能機器	1	2

【 ・ 「パソコン」で「インターネットを利用している」と答えた方のみ問4へお進み下さい。  
 ・ 問2においていずれかの項目で「保有していない」と答えた方は問5へお進み下さい。  
 ・ 上記以外の方は問6へお進み下さい。 】

問4 問3で「パソコン」で「インターネットを利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 インターネットに接続している回線の種類は何ですか。  
 (最も使用している回線のいずれか1つを選び該当する番号を○印で囲んでください。)

	ADSL回線	光ファイバー回線	ケーブルテレビ回線	一般の電話回線 (ISDN回線を含む)	その他	わからない
308	1	2	3	4	5	6

↓

{ 具体的に: }

問5 問2で「パソコン、携帯電話またはその他インターネット利用可能機器」を「保有していない」とお答えの方にお伺いします。保有していない理由は何ですか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。)(複数回答可)

	機器が高価である	操作が難しそうである ・面倒そうである	必要性がない ・興味がない	その他
309	1	2	3	4

↓

{ 具体的に: }

**Ⅲ 漁業経営におけるIT機器の利用状況についてお伺いします。**

**＜すべての方にお伺いします。＞**

問6 あなたの漁業経営に従事している方(雇用者を含む)が経営に役立てるためにパソコン、携帯電話等のIT機器を利用していますか。  
 (該当する番号1つを○印で囲んでください。)  
 (例: ソフトを用いて青色申告をしたり、飼養、給餌等履歴等の作業日誌をつけたり、インターネットで市況の収集など)

**ご注意**

※ここでは、世帯での保有以外の機器からの利用も含みます。  
 また、利用場所についても、自宅や作業場等あらゆる場所が該当します。

		利用している	利用していない
310	パソコン	1	2
311	携帯電話 (インターネット対応型)	1	2
312	固定電話 (インターネット対応型)	1	2
313	携帯情報端末(PDA)	1	2
314	その他	1	2

{ 具体的に: }

↓

{ 問7へお進みください。 }

↓

{ 問10へお進みください。 }

問7 問6で「漁業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。

(1) あなたの漁業経営において中心となってIT機器を利用している方はどなたですか。  
(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	経営主が利用している	経営主以外の者が利用している	
		家族	家族以外
315	1	2	3

(2) 年齢をお伺いします。

(該当する番号1つを○印で囲んでください。)

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65歳以上
316	1	2	3	4	5

問8 問6で「漁業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。

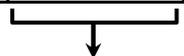
漁業経営に利用しているIT機器は何ですか。また、どのような目的で利用していますか。  
(該当する番号すべてを○印で囲んでください。)(複数回答可)

		生産管理 (作業日誌・漁獲状況把握)	販売・ 経営管理 (簿記・ 青色申告・ 顧客管理)	インターネットによる			その他
				市況・気象 の情報収集	漁業技術・ 病害の 情報収集	行政施策 (漁業関係) の情報収集	
317	パソコン	1	2	3	4	5	6
318	携帯電話 (インターネット 対応型)	1	2	3	4	5	6
319	固定電話 (インターネット 対応型)	1	2	3	4	5	6
320	携帯情報端末 (PDA)	1	2	3	4	5	6
321	その他	1	2	3	4	5	6

(パソコン)  
具体的に：  
(携帯電話)  
具体的に：  
(固定電話)  
具体的に：  
(携帯情報端末)  
具体的に：  
(その他)  
具体的に：

問9 問6で「漁業経営にIT機器」を「利用している」とお答えの方にお伺いします。  
 IT機器を漁業経営に利用したことにより、どのようなメリットを感じましたか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。) (複数回答可)

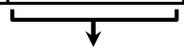
	効率的な経営が可能になった	様々な情報収集が可能になった	販売・出荷先の拡大が可能になった	関係者間の迅速な連絡が可能になった	特にメリットを感じていない	その他
322	1	2	3	4	5	6



具体的に:

問10 問6で「漁業経営にIT機器」を「利用していない」とお答えの方にお伺いします。  
 漁業経営にIT機器を利用していない理由は何ですか。  
 (該当する番号すべてを○印で囲んでください。) (複数回答可)

	IT機器を保有しているまたは利用できる場所があるが、利用していない				利用できる機器を保有していない・利用できる場所がない	その他
	操作が難しそうである・面倒そうである	ソフトウェアが高価である	通信費用が高価(インターネット接続)である	経営において必要性がない・興味がない		
323	1	2	3	4	5	6



具体的に:

調査はこれで終わりです。  
 ご協力ありがとうございました。お手数ですが、同封した返信用封筒によりご返送ください。

## 【調査概要及び調査結果の利用上の注意】

### I 調査概要

#### 1 調査の目的

本調査は、農林漁家におけるパソコン・インターネット等の普及状況、経営への利用状況等を明らかにし、農林漁業分野におけるIT関連施策の推進に活用するための資料とする。

#### 2 調査対象

##### (1) 農家調査

2000年世界農林業センサスの農家調査において農産物の販売実績があった販売農家（経営耕地面積が30a以上または農産物販売金額が50万円以上の農家）

##### (2) 林家調査

2000年世界農林業センサスの林家調査において保有山林面積が3ha以上の林家のうち、主業が自営林業である林家（自営林業による所得が世帯として最も多い林家）

##### (3) 漁家調査

2003年漁業センサス海面漁業調査において漁獲物の販売実績のあった個人漁業経営体

#### 3 標本抽出方法

##### (1) 農家調査

2000年世界農林業センサスの農家調査結果より、調査対象農家を農業地域類型別に層化し、各層ごとに都道府県別、主位部門（農産物販売金額が第1位の部門）別に整理したリストから、系統抽出法により抽出

##### (2) 林家調査

2000年世界農林業センサスの結果より、調査対象林家を都道府県別、保有山林面積の昇順に整理したリストから、系統抽出法により抽出

##### (3) 漁家調査

2003年漁業センサスの結果より、調査対象漁家を都道府県別、販売金額の昇順に整理したリストから、系統抽出法により抽出

#### 4 調査時期

平成17年10月中旬～10月下旬

#### 5 調査方法

農林水産省大臣官房情報課からの郵送調査

#### 6 調査回収結果

標本数及び有効回収数（率）

	標本数	有効回収数	回収率
農家調査	6,000	2,037	34.0%
林家調査	1,500	641	42.7%
漁家調査	1,500	434	28.9%

## II 調査結果の利用上の注意

- 1 集計表の各回答率は、各設問（区分）の有効回答者数計を100.0とする割合である。（回答者数は、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。）
- 2 調査結果は有効回答農家、林家、漁家を各々単純集計とクロス集計した結果である。
- 3 標本誤差は回答者数と得られた結果の比率（回答率）によって異なるが、単純任意抽出法（無作為抽出）を仮定した場合の誤差（95%は信頼できる誤差の範囲）は下表のとおりである。  
 なお、本調査の農家調査のように農業地域類型別に層化し抽出した場合は標本誤差が若干増減することもある。また、誤差には回答者の誤解などによる計算不能な非標本誤差もある。

回答率 回答者数	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50%
2,037	±1.3	±1.7	±2.0	±2.1	±2.2
2,000	±1.3	±1.8	±2.0	±2.1	±2.2
1,500	±1.5	±2.0	±2.3	±2.5	±2.5
1,000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
900	±2.0	±2.6	±3.0	±3.2	±3.3
800	±2.1	±2.8	±3.2	±3.4	±3.5
700	±2.2	±3.0	±3.4	±3.6	±3.7
641	±2.3	±3.1	±3.5	±3.8	±3.9
600	±2.4	±3.2	±3.7	±3.9	±4.0
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
434	±2.8	±3.8	±4.3	±4.6	±4.7
400	±2.9	±3.9	±4.5	±4.8	±4.9
353	±3.1	±4.2	±4.8	±5.1	±5.2
300	±3.4	±4.5	±5.2	±5.5	±5.7
200	±4.2	±5.5	±6.4	±6.8	±6.9
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8
90	±6.2	±8.3	±9.5	±10.1	±10.3
80	±6.6	±8.8	±10.0	±10.7	±11.0
70	±7.0	±9.4	±10.7	±11.5	±11.7
60	±7.6	±10.1	±11.6	±12.4	±12.7
50	±8.3	±11.1	±12.7	±13.6	±13.9

注：標本誤差の範囲は、 $\pm 1.96 \times \sqrt{\frac{\text{回答率} \times (1 - \text{回答率})}{\text{回答者数}}}$

- 4 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない。
- 5 集計表に使用した記号「-」は、回答者がいないことを示す。
- 6 集計表の数値の中には回答者数の少ないものもあるので利用に当たっては十分注意されたい。

7 農業地域類型とは、地域農業の特性を明らかにするために、地域農業の構造を規定する基盤的条件(耕地や林野面積の割合、農地の傾斜度等)に基づき市町村を区分したものである。なお、詳細は下表のとおりである。

農業地域類型	基準指標
都市的地域	○ 可住地に占めるD I D面積が5%以上で、人口密度500人以上またはD I D人口2万人以上の旧市区町村または市町村。 ○ 可住地に占める宅地等率が60%以上で、人口密度500人以上の旧市区町村または市町村。 ただし林野率80%以上のものは除く。
平地農業地域	○ 耕地率20%以上かつ林野率50%未満の旧市区町村または市町村。 ただし、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合 ○ 耕地率20%以上かつ林野率50%以上で、傾斜20分の1以上の田と傾斜8度以上の畑の合計面積の割合が10%未満の旧市区町村または市町村。
中間農業地域	○ 耕地率20%未満で、「都市的地域」及び「山間農業地域」以外の旧市区町村または市町村。 ○ 耕地率20%以上で、「都市的地域」及び「平地農業地域」以外の旧市区町村または市町村。
山間農業地域	○ 林野率80%以上かつ耕地率10%未満の旧市区町村または市町村。

- 注:1) 決定順序：都市的地域→山間農業地域→平地農業地域・中間農業地域  
 2) D I D(人口集中地区)とは、人口密度約4,000人/km<sup>2</sup>以上の国勢調査区がいくつか隣接し、合わせて人口5,000人以上を有する地区をいう。  
 3) 傾斜は1筆ごとの耕作面の傾斜ではなく、団地としての地形上の主傾斜をいう。  
 4) 旧市区町村とは、昭和25年2月1日現在の市町村の区域のことをいう。

連絡先：農林水産省大臣官房情報課企画班  
 電話(代表) 03(3502)8111 内線2460  
 (直通) 03(3502)5594

この資料は、農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】の「施策の動き・情報」農林水産業の意識・意向調査」で御覧いただけます。